臨時議會を契機に强力内閣

政界策士の暗躍目立

りついあるなるものがあるなことに依めて四酸の懐黙は悪だ政府に不利

東内職の別野な出する意味で平 東大職が高い、昨今最も受けの好い のは南大縣の出現な認む者があり、又शる があり首は棚を出すべしさして南大 があり、大縣等が暖に上る内閣 でのから見て、本も を表して再び、「中子最も受けの好い」 のが、時今最も受けの好い であるが、時今最も受けの好い であるが、時今最も受けの好い であるが、時今最も受けの好い であるが、時今最も受けの好い である。かく

らか週今

備會談本舞臺

複雑な局面展開せん

明 1 当 2 して 戦 が 切 5 れ 2 美 で 6 機 軽 酸 数 か 切 5 れ 3 乗 で 6 機 軽 酸 説 は る

英國が如何なる態度に出るから最終して現職権がも強張する米國さの間に在つて

局異變氣構

数事代が片つかの前に復活するこ 関の首班な大蔵省事代その他の疑 関の首班な大蔵省事代その他の疑

を首班さする外交内閣を組織すべ を首班さする外交内閣を組織すべ を首要親し石井瀬次郎子 が首班を主さして鮮外閣保特に は、この際は

北並に退権國王速位説の報道とつ き其筋に達した諸情報を総合する に、今回の國王連位説の報道され に、今回の國王連位説の報道され

賞当年新の機工 を行ばれた英 の支配を

內亂原因:

非常時特別和機械打が瞭然人無った。古儒順子は藤井

つ込んで來た。

事態なら油配し関もならない。

度に征服と得るか、だ。期待するは赤字の鬼な、何の程

「わたし今夜は、早く家へ飾らな

すべしての議論有力で、政府に對。臨時職会を開く上て影然これが課際ではこれが臨時議會提出を見合。 草梨の膝腔挽定を急いに懸除上、吹草覧施に伴ふ業業果につき民歌。 見られてゐるが、政府としては吹吹草覧施に伴ふ業業果につき民歌。 見られてゐるが、政府としては吹吹草覧施に伴ふ業業果につき民歌。

の監につき岡田龍橋の意覧をいて

の間取見補りに購一一時大連港外着豫定歌の密談を行つた。しあとる丸

三十日午後

非常時税ど直接税増率

機構豫算案不提出

民政黨、政府に進言か

の増税試案

その内容を張化するたっに大局的見地より我に総合し大局的見地より我に

T

滿洲國皇帝御訪日

昇 木 鈴 治代喜本橋 盛武 村本

奉迎準備に着手

常院下には來春四月御來朝あらせ一内庇から宮内省に攀も、宮内省で一な態度で近く戦能にもりかゝる事《東京特電二十九日襲》滿洲國皇 | られる皆非公式ではあるが同國宮 | は寒逃御楼代について纏めて懐重 人江次官入京を待ち

大局的見地から 高橋前藏相に信念披瀝 口を決意

而して藤井藏相は増税を 二案を折衷して一部直接税の税率

相を訪問、一時間半に取って財界

臨時議會と政民作戦

特別稅案骨子

からる事

本課税標準 昭和九年度所得決定 額ご昭和五年、六年兩年所得決定 額ご昭和五年、六年兩年所得決定 額ご昭和五年、六年兩年所得決定 を表現である。配して である。 『東京二十九日養國通』 藤井巌根 に巨級の和圏を撃げたものを歌歌 に巨級の和圏を撃げたものを歌歌 に巨級の和圏を撃げたものを歌歌 は、
な益率の多いものに比例し

陸軍の態度

問題に對應する答で

獨染料業代表 滿洲財界視察

機構案或は國策審議會案を

審議未了とする氣

視察のため二十九日入港扶桑丸で を機会に新興浦洲圏の財政、総演 を機会に新興浦洲圏の財政、総演 染料会社代表一行は駐日ドイツ大ツク・イグナル氏外三名のドイツ

北海道帝大教授植物園是伊藤城哉北海道帝大教授植物園是伊藤城哉 北大教授兩氏來連

のではないかご見 後の成行如何で閣

東郷後の満洲における活動状況並びに 東郷後の満洲観察のため約一ケ月 東郷後の満洲観察のため約一ケ月 開議に当する

リ、東洋の一國機制さる。さっ世界の機能がロンドンに向いてに 威服らせた

間日に引続さ十年間日に引続さ十年

さつきが、やつさ、さう答へる

つた。

日午前十時出帆の間で病院に送還さ 名の襲撃を受け交 長を初め市内學

の高漢は勇士で慰問 から注目されて居 聯携意見交換

最も密接な関係にあ 「東京二十九日登岡通」久原、山本(冬) 耐氏は職郷整備工作として本(冬) 耐氏は職郷整備工作として 見を行つたが全明日は歌友職能を求て職機の設置を説明して聴解を求

つてゐるが大 税率を百分の

《新京電話》駐日英國大使館商務 英商務官來滿

竹三氏(満洲國中央訓練所員知氏(攉繳囑託)同北行

▲矢中快輔氏(滿洲棉花常務董事 郎氏(滿纖地方部参事)同 郷氏(満洲國文教部県務 医三氏(元大連市會議員)



起義の米國腦さが四つに取組む。軍機چ備會勝の土儀では、岸や比率。 せぬやうに残つたり 行司役に残った英國師が、ごつ行司役に残った英國師が、ごつ

期間に對する嫌からせの拍手。 機関調が拍手を送つて、日本職 強いぞその意氣々々さ、蓋し英米。

を は、このきは、ニッケルの腕時間なっ は、ニッケルの腕時間なっ チーと、百合子は、単刀直入に、突 Par と、百合子は、単刀直入に、突 Par と かっしり?」 一 掘田蔵文の、淺悪い、男らしい、女はそこで、誰にも煩ばされずにを放けまれずにもないで、彼女はその二階のはもつこの さつきの家は、生込の奥にあっ って、あの方を何さも思ばなければのってなるんだわ。百合子さんだっ タクシーを見つけて、乗りたりではいる。

あめりか丸で凱旋 学師して、十年度数人建瀬は結局 中国域一千萬園見當に落着した、 地域の音像される気め正確なる。 はなった。 一般その他敷強な再慢討せる結果。 見積り能入納八千萬國を決定し して俄然議論機出し、結局臨時部

0

傷病勇士

た、次いて海軍鎌寒網帯部の皆定 稚桃県入も共に確定する事さなつ

九日午前九時發はごにて警唯一少佐(奉天憲兵隊副官)

▲野村嘉六氏(代議士)同上北行 ※天二泊、新京三泊の由 ※天二泊、新京三泊の由 ※天二泊、新京三泊の由 氏(滿磯弘報係主任)同 だって、あれてなかく

苦痛の表情を、養み取つたかのや一歌すのだつた。 - 棚田さんは、フランスに翻鑿中一駅自よ、御用心なさらないさー だって、こちらへ嫌って來てから 女猫しの

▲吉田豐彦氏(日本製鋼取締役) ▲高家源一氏(同)同上 1・ライト氏(北平駐在アーン染料會社代表マック・イ (神戶市商工部奉天出

本寺田良之助氏(大連警察署長)廿 本寺田良之助氏(大連を網長)二 十九日午前七時四十分看列車にて離任 大田中前七時一十分看列車にて離任

るのだった。

| 大き | ではあるまいかさすら、縦ばれ けが、巻へたいのだつた。坡と脈が、含まれてぬるやうに思ばれ りつけた。 | では、含まれてぬるやうに思ばれ りつけた。 | では、含まれてぬるやうに思ばれ りつけた。 | では、一人になって、美女の側の家庭に繋する。 | た時、ホッさした。彼女は、何處になって、美女の側の家庭に繋する。 | た時、ホッさした。彼女は、何處になってはあるまいかさすら、縦ばれ けが、巻へたいのだつた。坡と脈がなさころで、縦弦のことだ | ではあるまいかさすら、縦ばれ けが、巻へたいのだつた。坡と脈が | では、きつきが擦った。

して、職人悪い戦鬼はい、戦鬼よして、職人悪い戦鬼はい、戦鬼よいな様き

廿九日人藩扶桑丸で來連一氏(強層總督府專覧局 教授)同上 會議員) 銀座の人々へその十二つ

世で、自懸心が傷げられると同時に すて、自懸心が傷げられると同時に はれて 自然心が傷げられると同時に

氣がないで、 がないさ、関れなくなつちゃいわ。この頃いくらかアルコー それはいけませんわれっちゃ ひつけて、一口に紅い口であふ

てゐるし (27)

な青春



た、追び求めずにはあられないのとも魅りのない不自然な情談な以てさへ、他人の良人の、まぼろしてさへ、他人の良人の、まぼろし 整衛駆撃社の野山た、追びまはす 整みかけやうさ、自の他を變へて 整みかけやうさ、自の他を變へて



製品師都惠水師、既行長鴻峰 裏方は二十九日午前六時十分 見、整機理、変パ草司令官を訪問、 裏方は二十九日午前六時十分 見、整機理、変パ草司令官を訪問、 をの他を献上後、満洲北支な 着自餘名の盛大な送班な受けた、 でる東本願寺大谷光線法主さ なほ一行の日穏は三十日皇帝に講 のは、 一月三日山海

ME

だよーの主人

八を相手に

(日曜火)

幸促 伊之斯氏を相手取り笠間禁護士を を成カフェーアサヒの終齢者佐藤 が成カフェーアサヒの終齢者佐藤 を成める。 を成れている。 をのれている。 をのれて。 をのれて、 をのれて、 をのれて、 をのれて、 をのれて、 をのれて、 をのれて、 をのれて、 をのれて、 の破綻を法の前に投げ出し

【新京電話】スピード駅の人報告
日よりダイヤに織入されるに先た 小桃麻満海東部中舎官 佐野〇〇 高級を歌が呼ばられて、本天人等の試験者 微いて満洲國師販兵政部大臣が今つたが、廿八日南満よりの試験者 微いて満洲國師販兵政部大臣が今のたが、廿八日南満よりの試験者 微いて満洲國師販兵政部大臣が今には私等が一寸南へ」と幸運の試験 「満洲國でも早くこんなのを造りたいれ」 たいれ」 たいれ」 たいれ」 たいれ」

無度は冷やかさなり、生れ出た 態度は冷やかさなり、生れ出た 態度は冷やかさなり、生れ出た をは男の胤を宿し夕牡丹少か辭 がて世歌でなけ男の情熱にほださ がて関の胤を宿し夕牡丹少か辭 がで見の胤を宿し夕牡丹少か辭 がで見るが、其後男の がで見るが、其後男の がで見るが、其後男の がで見るが、其後男の がで見るが、其後男の がで見るが、其後男の がでしまるが、最後に佐藤

一件に對し重衣料さして七十園 演されたのみて最初の約束は全 か弊腹の如く捨て、顧みない ないふにあり、懦めにも嫁入り前さている。 真な傷けられた様常腔微さして の身を傷けられた様常腔微さして があった しゅうか 調力 たものである

が北平、『海、淅洲 とた骨煮正札陳列即の 日平前九時より中央へ で開催した、三十日 骨董即賣會

を育た量地下町九一、八尾正十 よるさ取押へられた男は原籍大 の派出所で一應取り調べた所に の派出所で一應取り調べた所に

本部から

人連乗馬會では來る一日より四日

日より六日間

令來る

大阪商船端標、香港及びご、長江な母手配なさり三十日出戦の各戦な体験させる手配なさり三十日出戦の各戦な体験を対して

船の

出帆を見合す

臧大臣のお顔も

國旗を買取る 不淨物中から

放二人さ涼しい離で独り込んで居 吉野町五名古屋旅館に運坂町の都 吉野町五名古屋旅館に運坂町の都 支機ふから釣銭を持つて来いさ命に大一俵を電話で注文し百圓札で 香取館では何も知らないさころり口から飛び出してしまった。別口から飛び出してしまった。内に入ってを受け取りそのまゝ中に入ってを受け取りそのまゝ中に入ってある。

なほ右指令に接した大連権負租合の選尾を

原因は不明

右に関か

部長は直に大連署並に水上署を防間して誤解を求むる處め船させた。その地出帆船各等める

古支部へ左の如き軍要指令があつたので支部では直にその

無視した左の廉價でお預け

本月二十九日から十

八日から十一月四日迄一週間工賃をムダにしないで出來上つたワイシャツ五百枚

年の中とマな時を

具體的なここがわかればそれについて何こかせればなりませんが今のこころ何も考べてゐませんで吟船とたさいふのも何が理由なのか、この前の爭議の繼續なのかごうかすらも想像つきません。常支店には何もさうとたここに闘する通知は入つてゐませんと當地でも何も聞いてゐません。神戸

主任殺しの公判 來月二十九日に開く

智子裏方と共に

光暢師安東

意義深き巡化第

酒ご女に溺れた揚句

五三浙

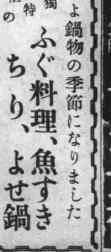
折鞄掏らる

三九四

天気予報 開西の風晴一時景







大連市伊勢町一〇二 圓三

ママレー

ヲハタ

長春時代 の遺物に備 なつて三年の月日は新京の様式をせたつけ、いづれにしても國都にしたっても國都にいづれにしても國都に 敢然挑戦の訴訟 た男性 の上に縦横に敷かれた線は何時のの上に縦横に敷かれた線は何時の 近代様式を誇る関東軍司令官々舍 暫くは不眠不休、總動員された といく片のついた建築物で足場 にかく片のついた建築物で足場 にかく片のついた建築物で足場 る を語る が「このデザインがよろしい」 關東廳舍

た 大桃組が手な入れてゐる憲兵除司 一つ院で、 大桃組が手な入れてゐる憲兵除司 一つ院で、 即下被監なしにガンガ のも今少し先だ、飛んで大同魔場が照り映えて行人の頭を下げさす

つて骨組外廓は今より完成後の素 そ電々の標本山、高岡和の手にな 更に足を伸ばすざ吉黒雁運署にらしさな思はせる

て一同の笑び鑢を滿載し、午前八一つた局長がしきりさ合態を打つ、かく一時四十分南へ向つてスタート

同公園から牡丹公園にかけて恐ろ ツクを作つたわけだ ーターボートが走り嘘る 警察廳、財政部、康徳會館ピル

会部職会より五町程西、赤いケ陽 に慰賞問題の忠整塔がある、覧司 に思う情報の忠整塔がある、覧司

くめの子も出ようさ云ふものだれりごこかの窓から泣いて文書でりごこかの窓から泣いて文書

インストリート大同大街に井臨すしてスツキリした白墨の四層機でメリカスツキリした白墨の四層機でメリカスの中間を

新京の面目 かかたるものがある

の假の宿になるなぞこともご顕進

中央銀行

取政で一寸で

ト宿屋で釣銭詐

大盡遊び中を

たもので大連署に留置さ 二人が午後十 込み、二人の蘇致し

を番に届け出たもの さがわかり立和氏から初音

町二一四十銭食堂、花瓣

フィッキ式の腕時計ハンド 電氣材 料器具

権タオル製品敷ハンカチ卸

大廉賣

貝 ニッ **医** 綾部商士 商 金日

・い安の値で確が品・

豐か鉢火製器開御美たこまりなさ頃む巡に身の風秋

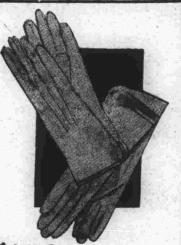
すまげ上し申願お程の命用御卒何たこまへ揃取に富 位 圓 八 鉢火桐

位置五十 鉢火長

位 圖 九 掛 叛

位錢十七圓一

鉢火器陽



首席打者

早大小島

山下(慶) ゆ問率

デルコの 輸入品共に今年の

型を豐富に取揃へまし た、いづれもデルコ特選品

(DELCI



兩孃翼を連ねて飛翔 をつたのに氣がつきあわて、沙沙でなったのに氣がつきあわて、沙沙ではすの現金百風入秋 当民は午後四時四常縣

作りお鑑所方廊ちや不自由させなを狙つて窓楽司に近代的なものを を狙つて窓楽司に近代的なものを

馬淵孃を京城に待ち

日

やけ」を共に上映(下)「熱風」新照キネマ現代関節秋

一に載せられた岩線撃氏原作の映画化で、

煤煙防止の

模範

取扱簡易

焚付簡單

價格低廉

品質優良

煖房界の最高權威

寫眞說明(上)「天保忠臣藏」

主力を集中 ウンド版に

ダン氏來連

に、「は、「は、大きな、いない、これを、いいない、これもタイアップした小唄」と、「監督の常派をうたがはざい、それもタイアップした小唄」と、一番僧へ、鳥田も洋髪にしてるい、主要歌がレコードで変れては、 助けがあつたさはいへを服もキチい、主要歌がレコードで変れては、 助けがあつたさはいへを服もキチの事質のサウンド版「山は夕焼」と みの中で、いかに下後のおかみの

中央映畵館上映中

流行小唄映畵

提げて左の新春封切豫定陣を編成

社總支配人

ハロルド・エス・ダン氏は二十六 本日休暇トナショナル映画会記泉洋支配人 親を

新興の第三大國策院書「鎌路」を新興の第三大國策院書「鎌路」を著画の第三大國策院書「鎌路」を 鐵路」關係者 鐡道省と打合せ 進日本世界: 変質後援映画「職」 変質を接続映画「職」 変質を表現される海

日観米連、二十七日夜陸路東京

音畵愈々勢揃ひ

に、 鑑み飲分の間サウンド版に出力を 集中して月三本を要表しオールト 一キーは月一本とか製作しない方 春の準備工作 PCLが新巻蜻頭に放つ変目漱花 の寒職した四國松山中央並に松山 の寒職した四國松山中央並に松山 が常さ決定し、同監督は漱花氏 ができるという。同監督は漱花氏

三世の定数が無意味な任何であっ

坊ちやん 山本嘉次郎監督で決定

協定復活を望む。

した泥試合

PCLの特作

日活から松竹へ交渉

三社協定漸やく再結

に和解な遂ぐるに至つしているこの皆な道じ、



優良

内地いりこ新荷着 御註文次第配達致まる 御註文次第配達致まる

圓三十錢

後外,原用

神経権の方に大連

なる――されば各県書のできー九三五年新春の



ラチオは満場喝釆のきちに

華々しく デヴューせる

間達 附落 不注意 出來心を絕對になくし

商家の繁榮を確保す ナショナル金銭登録器株式會社 東京本店 京橋區敞區三丁目二番地

12

松下海軍中将間下の大獅子吼を

山



大連販賣所 連鎖商店街心療橋通角



部分品 を買って曾て後悔なし聲價歲月と共下高し 取替自由 豊富に取揃あり

三三連都管市連大 (至六〇七) 新電

電話七九五六番 店 取り番水上 飛んで締る KAGASI

朝

R ファシー 優價音 A 美格色

五

粒

元氣橫溢

L

999 型底明 ク **容廉朗** です 行洋水

爾話22467

上海。ハルビン

坂東好太郎·飯塚敏子主演 坪井哲·風間宗六·澤井三郎·演志賀靖郎·南光明·大西卓夫·共

光 內山子公陰御



日満ラチオ フ

大連山縣通五三 雄代理店 デワーハウス

卸賣市場の場外取引

て外定されたものであるが、それによつて林穏を測定し耐々綜合し 権別駆別标権は次の如くで れたものであるが、それ

、 三四、〇六一、〇三〇 一八、七七一、五八二 一八、七七一、五八二

臺灣地酒の

滿洲發展計畫

二八、八九四、四四七二八、八十五、二八八九四、四四七二八八七五、二五三

職な中心さした高型池の概定工場 一局局を神神をの手には大連及び速 一局局を神神をならつくあるが 一人に大連及び速 では、大連及が速 では、大連及が速 では、大連及が速 では、大連及が速 では、大連及が速 では、大連及が速 では、大連及が速 では、大連及が速 では、大連及が速 では、大連及が速

木材保護

安東業者より

市の責任問題起らん

界取引問題は其後依然さして解

引はますし、撮大化し、

東邊道パルプ用材

激集安縣 激集安縣 計 江松圖別 江松圖樹

四四八九七、一七七 二八、一八四、七〇〇 三九、二六四、七〇〇 三九、二六四、七〇〇

空中より調査

三縣下で二億四千萬石

世界を席様する「果商品

勝きあげたもの)また 勝きあげたもの)また

のあるやつで、これは書通の を子なごに新め込む不規則なな をおいる、結審確子に ない。 ないで、これは書通の

高粱强保合

二倍位ある。主に特殊硝子で、

のだか、需要が少ないので探察臓 調入や色離子は管で風塵があつた 内地でも多少生産が開始された、 内地でも多少生産が開始された、

,屋株式店

生産も消費も

世界一

の板ガラス

郷倫のため各地を観察と二十八日一吉、両脇竹次郎の兩氏は右につきとする至満國線沿線巡回見本市の ゴム足袋輸出組合常低煙事業原官とする至満國線沿線巡回見本市の ゴム足袋輸出組合常低煙事業原官

幸促

需要量の労明せるもの左の如られてゐる、現者までにノキーコ

さ 人鞭あつた、なほこれが出帯は十二月中旬より開始されると

五十餘の都市で

見本市を開催する

大阪滿蒙輸出組合

るると、配数は市債の品騰から幾 るると、配数は市債の品騰から幾 別が出来なくなり商内は開設であったのであるが買つけ敷売が 別が出来なくなり商内は開設であったのでは、昨年来 海域を整めたりたがほはおい、昨年来 海域を整めたりを対してい、昨年来 海域を整めたりを対してい、昨年来 海域を整めたりを対してい、昨年来 海域のを対した単はない、昨年来 海域のを対した単はない、昨年来 海域のを対した単位にて其の観察のため来 事権以来脱税行為による奥地の財 のであるが買つけ敷売が れてるる間山脈出鬼安藤正認氏(***)りか丸で離連らたが氏は語る る、既に一時事数な活波をみせた れてるる間山脈出鬼安藤正認氏(***)りか丸で離連らたが氏は語る る、既に一時事数な活波をみせた れてるる間山脈出鬼安藤正認氏(***)りか丸で離連らたが氏は語る る、既に一時事数な活波をみせた れてるる間山脈出鬼安藤正認氏(***)りか丸で離連らたが氏は語る る、既に一時事数な活波をみせた れてるる間山脈出鬼安藤正認氏(***)りか丸で離連らたが氏は語る る、既に一時事数な活波をみせた れてるるる間山脈出鬼安藤正認氏(***)りか丸で離連らたが氏は語る る、既に一時事数な活波をみせた。 は、のる。 を対して、いる。 を対して、いる。 では、のる。 では、のる

豆粕の入札

今年は百四十萬枚

なり、そのため上家での大連筋の は二、三百萬側に上り、當地で は二、三百萬側に上り、當地で

柞蠶糸國營檢查

一月下旬より開始

今夏北湖方面の水害なごか強材で非常な打撃である、特産方面

の市警撃一化を計畫し、この第一 の成行きは頗る重大視されつい **徴金を掘び市場を立ち退き仲介** 十名)を協定、十三萬四千個の

監督 権を有する

ない。 ない、かいる結果を未然に助ぐべく ない、かいる結果を未然に助ぐべく ない、場外

昭和八年度の入荷個数(中央市、然るに 市場等に監視人な配置し 市によって支援はれた十二萬四千個の郷飲金以下の金額に點する一後の助総方針。市の一場外取引に對する一後の助総方針。市の一場外取引に對する一般の政治方針。

何品の取引き仲介(日本 山東方面の入荷品(支那人)

影響すべく、船龍公定橋 ならつゝあるが満洲バルア會社で「地の調査を進めて居るが、安陽、地さらて満洲は今や新しき登場を「満洲航空會社に依頼して東邊道奥地さらて満洲が平の所在」は木材一萬興の郷下許可な得世下

輸出入商も兩替商も 八側は苦

朝鮮物產

小越株式后

古田 豊彦大将 高田 豊彦大将 「古田 豊彦大将は廿九日入港扶桑丸」 「古田豊彦大将は廿九日入港扶桑丸」 「古田豊彦大将は廿九日入港扶桑丸」

物(針列)

展示會

昨今大連の滿簡側は各方 大連雜貨商組合長 遲

子祥

はれてゐるから、これを以ても

の方面の仕事は手も足も出なくな 満た側は各方で表別に動産者を出 ではないが一般に不振訳態 にあるは事質である

新京哈爾濱で

の数一萬四千三百圓檢查機勝入数一 の監督に當るここになつてゐる が かついわり、既に實業計より檢查 事所を國際とすべく難像を看々遊 がと等於質の統一をはかるため館 で据付次案直に被音を除始する等 がついわり、既に實業計より檢查 で据付次案直に被音を除始する等 なる新京より需要部工機可工務格 なる新京より需要部工機可工務格 なる新京より需要部工機可工務格 なる新京より需要部工機可工務格 なる新京よりの製造ので がと等が質の統一をはかるため館 で据付次案直に検索も十一月十五 展示 を表現によってるる 鮮銀線裁の來滿心機さ

の進展に勝聯心北線管理局

4

運動の地震

四萬噸增產

令定期前場(単正錢)

南滿興業の

勢めることになった

南浦洲奥楽会社(今回浦洲駅委会社)と、南浦州奥米会社(中萬園金額県
西浦州奥花会社(中萬園金額県
の会社)と、資本金は十萬園金額県
の会社)と、日本金は十萬園金額県
の会社)と、日本会社(中国)の会社 採院競場加が課想される 和京委』新京の建築業者中 京建築業 銀行方面警戒

更生ご

代用社宅問題

0 れるのはこちらが迷惑で

00

保合関散

時一

0

よひく切

艺

119711)

(四)

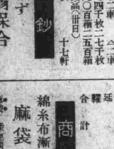
益々甚だし

もう数年前から米国に次と

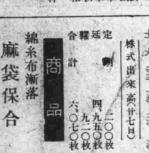
は勿論職米に散らつたここだが今 ● | ※屋壁築に板硝子を使ふの 費園さなつたのである。 の為に我園は世界第一 ※ おが野のをでは、 1 日本 では日本 では、 二三年前までは水、 1 日本義の三國が断然群であったが、 1 日本 では来、 1 日の大 では、 1 日の 大 では、 1 日の で

◆…板部子は響通のものは厚さ ニミリ、それより少く呼くなってニミリ、とれより少く呼くなって ミ、戦・店頭用)とあるが、これ 変の摩板も勿論今は関塵がある。

材料みえず







貼り

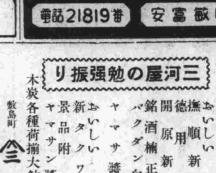
カ

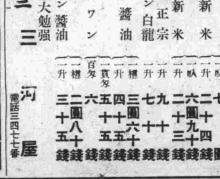


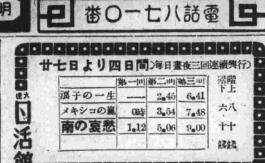
○現物前場(銀建) 米 出來不申 出來高 十車

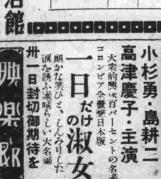
定期隆合高(明九日

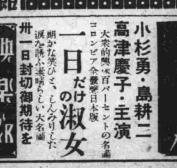






















内田吐夢監督作品 新興秋の大豪華版

の松尾商店

品代行株式**會社**

境は光風霽月

試乗會の"あじあ、歸る

警官の立場にはむしろ同情

來連の岩佐憲兵司令官談

ハオン

上肥.院特務機關長に試寒感を昨けば「全く素晴らしい寒心地だ、滿洲に怎な列車が出来やうなんて寒を高して、踏路を急ぐ「あじあ」の土なる試寒者は出佐憲兵市会覧、小機駐消得軍部中会覧、佐野○○司会官等陸海軍隊里、滿洲國際からは威民政部大臣等であつたが大部分は奉天にて降車、引續いて土肥原特務機關長之に乗り込み、二十九日午後五時二十一分「あじあ」は大連にその曠疾にを変をあらはした、統川大寒縣長先づまームに一歩な印し、續いて岩佐憲兵市会覧、土肥原特務機關長とに乗り込み、二十九日午後五時二十一分「あじあ」は大連にその曠疾にを変をあらばした、統川大寒縣長先づまームに一歩な印し、續いて岩佐憲兵市会覧、土肥原特務機關長は武寒感と昨けば「全く素晴らしい寒心地だ、滿洲に怎な列車が出来やうなんて寒またの軽特急「あじあ」の一般揺徐武寒は十九日午後五時二十一分大連縣養により幕と帰ちたが、今線左の軽特急「あじあ」の一般揺徐武楽は十九日午後五時二十一分大連縣養により幕と帰ちたが、今線左の軽特急「あじあ」の一般揺徐武楽は十九日午後五時二十一分大連縣養により幕と帰ちたが、今線左の軽特急「あじあ」の一般揺徐武楽は十九日午後五時二十一分大連縣養により幕と帰ちたが、今線左の軽待急「あじあ」の一般揺徐武楽は十九日午後五時二十一分大連縣養により不願無ない。

権を職み態度極めて強ト大統領、スワンソン長官等の

を表明して居り、特にスタンドを表明して居り、特にスタンドを表明して居り、特にスタンド



推審一十三町圏公東市連大 社 報 日 洲 議 並求 所行發 〇六連大替振・號五三一両資料

側の態度頗る强硬 正式會談に先だつ二次會商で ~も足踏みの狀態

國代表と第二次會商を遂げるに続した、鏨新方式案の具體的細目説明を聽取した事になって居るが、首席代表デヴィス氏は英 間を遂げるに逃じた、軍艦新方式案の基準に既に第一种目説明を聽取したい希望を通告して来た代表デザイス氏は英國政府との會談に生べるデザイス氏は英國政府との會談に生 のと豫想される日米第二次會職を前に松平代表は甘八日山本代表其他で晩餐で共に が政策を更に充分説明した、内容は英國に説明したこ同じここで別に變つたこともな時間三十分に真る鑑慮の後、第二次會談は一時三十分散會した、標準大使は譲る下、講田、アメリカ側デザイス、スタンドレー剛代表、アサアトン参事官、シヤーマド、満田、アメリカ側デザイス、スタンドレー剛代表、アサアトン参事官、シヤーマ 代表から技術的説明な異へるもので見られるがスタンドレー顧問其他か既で概念打解けた総合を遂げて居るが第二次會談では特に海軍・力保有量共通るに決した、軍権新方式家の基準は既に第一次愈敵で通邀して居り、具態的細則に就いても標を聽取したい希望を通告して来たので日本代表部では右影響に際し二十九日午前米を聽取したい希望を通告して来たので日本代表部では右影響に際じ二十九日午前米 會談に先立ち日本代表部から正式に軍縮府代表で正式會談に於て帝國政府の海軍家に就き協議を遂げる

相容れ 主張つひに

一艦隊を新設

非常時に直面し國防の完整を期すしするここになつた、師ち職合艦隊」して機能を擴充し更に第三艦隊としに伺候、上京の衝突響をならた『東京二十九日養國通』海軍ではしるため、明年度より二艦隊を新設し及第二艦隊に第二航空戦隊を新設 ひ上京の挨拶を逃べ次いて各営家

沿問題

化せる

"國民欺瞞"ど首相の責任追究

増税問題重視さる

支那方面の配備充實

海軍協會議洲支部では二十九日午海軍協會議洲支部では二十九日午

藏相の

に岡田首樹並に吉田書記官長を訪して、東京特電二十九日午前十一時首樹官邸、「東京特電二十九日繋」、林満線線

東京二十九日養國通 藤井藤根 ・ 一本に床次遷様はその態度を育明す ・ 本に床次遷様はその態度を育明す ・ 本に床次遷様はその態度を育明す

においては鎌第二間田首相

高橋氏の意見に滿足

諒解を求めん

鑑み特別种告後の塚後勝行な決念「東京特電二十九日餐」藤井嶽継

課稅の內容

感よ實現か

けふ閣議で意見聽取

郷窓の作成方

『東京特電二十九日線』 滿碳では 野下來郷中の滿洲國宝製部大臣張 一般大臣以下高橋總務司長その他 野食、丁士凍駐日公使、原参事 一等、滿線側は林總裁以下大淵 理事、佐藤原次郎氏、平山支社 できず、佐藤原次郎氏、平山支社 午餐をさらにし種々懇談をなした 西尾參謀長歸京

| 機構改革に伴ふ 事銓衡など協議 陸相ど眞崎教育總監

監は二十九日午前十一時陸相官邸に林陸相を訪



毒舌放膽なが

事務に細心

も峻然だが、又色々の面壁

定師さなつた場合更に郵便料金値機とたが、乳によって約三、四千

細心な事

一郎氏、熟館時代はバルチが、雷、大連では悪口居士、多のニックネームを持つるだけに位中が客を悪へるだけに位中が客を悪へるだけに位中が客を悪へるだけに位中が客を悪へるだけに位中が客を悪へ ゲジーへの 古田廉三郎氏

のやうに批離された連続をする者――に

◆・朝鮮時代には粋なロ

に願じ土方日銀總裁は二十九日左【東京二十九日登國通】増税問題

増税斷行を要望

民政黨の主張理由

心理的に影響

土方日銀總裁談

びも出来のよ、質に口の悪いいさころで大びらてお茶屋遊

郷便料金値上げた考慮計議道論金の一般會計

り地機能行を要認する空氣が濃厚した通は岩機總裁が從來廳を壁明した通は岩機總裁が從來廳を壁明した通

所でれ」さ、あれて御自分はころ御事職で

我全權を激勵

繰入れ並に郵便料金値・

海軍協會打電

通りであるが課税されるものは 着入り並に郵便料金値上げな考慮 するにいたつたことは夕刊既報の

来 が一直、三年本不安の中にあつ を か一面。三年本不安の中にあってが続いまっては却で灰汁抜けする。 のでが終さしては知で灰汁抜けする。 あるこ観測する向も多い

輸行の脂を次めたので三十日の際。 街畿において最後你要瞭を下すに最後の決意を披露さいよ~〜地球。つき誤解を求め十一月一日の集第がの特別神像帯で観聴について一縁前後隙田首様で會見、右決意に 信當局 中収方法に反對 、赤字をこの鏖放任すれば思性 のインフレを來す惧ある事 の食癖は不公平さなつてゐるの でこの際之が均衡を聞る上に增

月相·高橋前藏相訪問 九日朝飛行機でチチハルに向つたン廿九日養國通】川島公使は二十一と対五日養國通】川島公使は二十

の態度は其體化と密議委員の人選の態度は其體化と密議委員のにという。

▲高柳保太郎氏(マンチユリ)

由利元吉氏(滿洲石油會社重

日午後四時二十分發列下

滿口 宗

表)同上

等準備に乗出すこことならう

氏(元新京級道事務出

張實業相招待 により解決を聞いて外交工作

出来る、振り流すさいふものを振っているさは本常のここか▲未了。 動なら反動さやるべし 交で正面衝突し

憲兵教習所卒業式 た西尾参謀長は一治の

物急御書

雷中の憲兵練習生百十七名はその所教官松原憲兵大尉以下の下に教 新宮松原憲兵大尉以下の下に教 に於て卒業式を襲行する第である來る三十一日午前十時より同所内 切迄の申込書品人特典ありり

の質の墨がちの方策は批劣▲事

簽於內筆色红

關東廳員の自重待望

があり、又要領な得てゐる。この上 があるこはいへ、政府の威信—— があるこはいへ、政府の威信—— があるこはいへ、政府の威信——

◆されば関東歌側がこの閣議事 を中止したこさは、顔る賢明で あり、又要領を得てゐる。この上 ですることは官吏の本分

さは、先触のりと難も甚だ悪先他の動向によつて順議を獲べすこ

の悪化ますくしまたらく変感されてては大變であるこいふ主張が強かつた。

原 『東京二十九日登園通』滿洲園地 も五ヶ年評談で押し海 さして内地地方民館中より送るべた きものについては総で内務役能職 三五年のメーデーまで 部において経動中のさころ和歌山 分の一た占める 厳視な では、とないなのである またが、 に、とな人の内緒な得たので来月 るこいなのである といなのである といなのである またが、 これでは、 これには、 これでは、 これで

□ の教育を牧師な一つ変らず接続士 の教育を牧師な一つ変らず接続士 の教育を牧師な一つ変らず接続士 の教育を牧師な一つ変らず接続士

電気に無中と四量の注目をひいて おたが本年四月灰金長派の巨頭される同町内評議並加藤友次、 目される同町内評議並加藤友次、 日本の公金費消の事質あ 製佐多変美氏の公金費消の事質あ

宗教撲滅運動

大谷光暢師大谷光暢師

今後に來るものは

る點はない。現在、英米二國

民政部總務司長

清水脈知事を拔擢

佐見墨西區町内會會長の椅子をめて を含量がでは、 大多會長派で図會長派の影響は動。 年本継續せられ根写に相手方の遊 は、 大多會長派で図會長派の影響は動。

會は無期延期さなり佐多會長、香一の公金橋鎮の告訴を提起するなども阿派の安協監を見出すに至らずが、その間反會長派は會長佐多氏陽離された春季評議員會に於いて、會我部副會長の智佐さなつてゐた

脱馬(最終日)

强制調停か

小崗子署成行を憂慮

伏見臺西區町內會紛糾

日

する主要を製を除いた諸鹿製に出 である主要を製を除いた諸鹿製に出 であるが、日浦プロツク 委員會決定の開放根本方針は厳秘

開放實行案か總務部で作

新會長を認めず

満鐵傍系會社の 開放方針決定 實行方法は監理課の手で立案 年内開始疑問視さる

二十分新京縣者、縣誠(定然前)。主は智子裏方同件阿部宗務總長以主は智子裏方同件阿部宗務總長以主は智子裏方同件阿部宗務總長以

は是で一陸落つき當分委員會開催をみることなく暮ら總務部に於て管案されるととなつたすることに決した、是によつて開放事務は委員會の手より總務部に移つたが委員會の仕事員會認定の開放方針に削ら今後熔系會科儒別略に開放實行方法を監理縣の手に於いて立案員會認定の開放方針に削ら今後熔系會科儒別略に開放實行方法を監理縣の手に於いて立案演奏院室社の開放に就いては影談委員會において開放方針を研究協議中のこころ傍系六溝鐵傍系會社の開放に就いては影談委員會において開放方針を研究協議中のこころ傍系六溝鐵傍系會社の開放に就いては影談委員會において開放方針を研究協議中のこころ傍系六

東本願寺法主大谷光暢師、智子 東本願寺法主大谷光暢師、智子 東本願寺法主大谷光暢師、智子 三浦憲兵隊長その他多數婦人團 の出迎へな受け、驛貴賓室にて 挨拶の後同三時のはさにて新京 に向つた

ツシュに敷理の爆竹を浴び、ヤマに法主は裏方さ共に寫眞班のフラ

世界平和の見地から、

◆内地の東北地方凶作飢饉は賞に ・ 大地の東北地方凶作飢饉は賞に

さうである。殊に小學生等が生さってある。殊に小學生等が生 て戦や栗な代用食にし、或村でさいつたやうなこさは通り越し

(版內市) (二)

指導せんとす 原則を以つて

原來軍縮會議に臨む國家の意 原來軍縮會議に臨む國家の意

說

軍縮會議の 日本の態度

た附せよ、輸入を禁止せよ等され、順子の繁を大にして居るやうだ、順子の繁を大にして居るやうだ、何も一部の人のと活を育いに他方へ輸出する事が日満年によつて飢餓線上の人々を幾分でも数演出来たならばこそ共存に数演出来たならばこそ共存共享の賞を駆け得る ○本満洲地場の影響、看連中はこの意味、常の態度に對し日満共祭主。最大省の態度に對し日満共祭主

實は龍に悲惨の極さいはればななり、雑當代りに干職人りの紙

◆この地方特に青森駅は後來林橋

方の人の生活資源の何割かな占需要の大部分を充たし此等の地

條約的に優勢権を確保せんさす 艦航空母艦において他國よりも

軍縮會議は圓湍成立の餘地がな 軍縮會議は圓湍成立の餘地がな

諸戦の御参考に

ペーニー 五組 二等一七、三等 三〇、四八七、 邦商質進生 一九六、一二三、 不申、高度 一九六、一二三、 不申、高度

捐金芳名

1 場(銀建) 大豆(裸物) 四六〇三四九〇 出來高 二百車

御買上の方に

真空管一箇進呈

特價金三十圓家庭用改良型

袋弱保合

改良新式ラヂオー

効果宣傳賣出し中

日のハッキリ

奏効的確百パーセントの近代的治療器

the Tasto 世界各國 本各地名産· 三八〇 五・五〇 三、五〇

The Charles Transport of the Party P 生徒募集與政軍政事及取職國際人工等人名 酒類·食料品 英和タイピスト學院英和タイピスト學院 大連西廣場映樂館極創立八大正十二 珱 物

ALPHA TIPOTO TO TO THE TOTAL TO THE

40-四五話電

後場市況(甘九田) 滿日雜

主修

社員滞在無料

申し上げます

タイヤ改正で

よって安東より郷里宮城までの降野後して今月初め懇戚残さなり郷後して今月初め懇戚残さなり郷とて、三の心脈に

清香さの遊典費に数々の悪事を一後藤は本年八月以來通ひ始めた

撫順に舞び戻った。

けたる映画が

鞍中優勝

〇にて破り州外に動を

七曲で、

比類なき講義に日々二時間を割成の志あらば英學界權威の懇切大変を養本だ。君にして若し大力なる資本だ。君にして若し大

則、一戸常り一手の 飲食店に百十十十一

破り、優勝戦に新京献業を連へこは延長二十二分の後三――〇にて

内カフェー飲食店の場高を調べて

英語を知らずには新聞でさへ満年に設ておや! 敢て言ふ、英語に設みこなせない今日、之を展現して世界の情勢を理解し日本の真の事情を知らうとしてもあれるもの皆英語の日常生活に設ておや! 敢て言ふ、英語

奉天の景氣

その後の丸茂は

冷い月の鐵窓裡に

を催した、配れ午後一時上

今日の心境を語る

マゴつかぬやう

東茂はどうしてゐる?

「秦天』奉天の門永事性と称く忘れら、又感慨無疑であらう
れんことでゐる、だがその主人公
されんことでゐる、だがその主人公
されんことでゐる、だがその主人公
されたり、風のうごきを眺めて彼は
なる流におるか全國師に有名やだ
光がも見、風のうごきを眺めて彼は
のなる。
との門永事性と称く忘れら
又感慨無疑であらう

風水害地に義捐

間島省長の

鮮人採用は不能

滿人種痘日割【奉天】

吉林省當局の見解

本社大石橋支局主催

書會を催して

いあるが來る十

五前 六二〇前 六·五〇 一同一〇-三〇 同一〇〇〇 七同一〇-五五 同一〇〇〇

五•三○ 魏冠山 九•三○ 魏冠山 一•四○ 奉 天三 一•四○ 本 天三

費組合より診取入質する外、な窓に同僚数名の傳票を利用して

满

安東着發列車增加

日滿稅關でも大車輪

三明線を軽化、不能理な機会から で順発を軽化、不能理な機会から で順発を軽化、不能理な機会から で順発を軽化、不能理な機会から

いた外、清香には「郷里の質」 をはせて居り、逮捕された二十七 はせて居り、逮捕された二十七 はせて居り、逮捕された二十七 はせて居り、逮捕された二十七

石橋でも

兒童教職員から義捐

銀するので輸入組合に移された 関係の野質、幹部の人選等につき で、対策線会が本月限り事務所を財 の野質、幹部の人選等につき

ら十箇月卒業

ABCの讀方か

満鮮ダ

ヤ改正で

情の歸國切符も金に

世は闇

情人戀うて舞ひ戻る

| 「「大学」」 | 大和小慰校では関西風書 が集つた、力な協せた成果の意外 | 全部競成の意を表したと際へられているのでまる十月一日よ なば此の中百五十圓心大阪市に変 の解散後市民代表の機臓を失つてリニ十日までな動能週間としてそ リニ十周宛を秋田脈と岩手駅の水 個本不便な旅戲と館磨所が至にこの間日常身の廻りの凡ゆる無駄を 書地に送り忠彰達に心からの間懦 郷であれば関東駅が至ばこれの電がして貯めて此の程態く全生徒一 と聴じた像へた | 空間であれば関東駅が至ばことを | であれば関東駅が至ばことを | であれば関東駅が回りた。 | であれば関東駅があると | であれば関東駅が上に | であれば関東の | であれば関東 | であれば関す | であれば関東 | であれば | であれ

回轉装置の永久 三十一 日までに完了 、取除に着手

開京は河の水梁



事さなり弦に永久に開かすの概させて今が回転機の固定工事を行ふ が無く後く大船の航行で名物鴨緑江銀橋の開閉さ 整備は二十六日よりその回転装置から其の姿を渡する事さなつた。脈かな國境名物 製館に二千四百順、今

音がいるが、の名物での

第二十二十二日には

事に

著手され三十一日には 上事酬である『寫真は工

4 1

着めり安東縣の繁忙は益々加はら その他はド同數の朝鮮線からの数 ・

電本操送かなし引いまご! 同九時より坂田部長指陣の下

鳳城稅捐局長【鳳凰城】

今回の奉天者税捐局長大男賦に件 は本溪縣税捐局長工振郷氏数日中 に着任の筈、尚に劉局長は新任局 に着任の筈、尚に劉局長と新任局

曹通撃校に集合、同七時三十分よ 一番組織以下百三十名の組成は公立 潘組織以下百三十名の組成は公立 署長権田警部指揮の下に消防。刺す二十八日の未明より縦津

[編建] 火災季節に迫つたバ 等旁々消防組員訓練のため、 羅津消防演習

この美人は吉林省水智縣生れ現在

原真宮下博之助(La)おに取押へら素卑しからの対略の消入美人が同

夫さ姚子は響に来り泣いてその不た資本家の夫人であり、此の郷に

風水害地へ寄する童心

資產家

人奥樣

羅津交通調查

取ら洋車に乗り逃走せんさらた版し、 まきれて同人のハンドバッグを寄いまきれて同人のハンドバッグを寄いまされて同人の小とドバッグを寄いません。

口常の無駄を省き

小さな友達に贈る

安東大和校生の純情

『奉天』二十七日午後八時三十分 が原氏は出辦じ奥さんは泰天麒場の が中後八して洋服一巻、時間二個 学中後八して洋服一巻、時間二個 で中後八して洋服一巻、時間二個 が変えて速ごした個人があつた

留守に泥棒 非常召集の

812 20 第一商

秋期消防演習

ハンドバツ

作的な犯行か:

の自然電話の関連は楽述よ 郵便局) り級一ケ月選れ略和十年一月短で 繋がれて 一月中旬頃ま 厚い郷東郵便局が楽出場所長塚田 あり、被代房長さしては 即下夜れ 送歌地一二〇〇坪、本館はモ 此れ下場評あるも源楽市成の人窓 人のあるが、会館の魁なした市 られて居る (高真は工事中の羅津 とり) かるが、会館の魁なした市 られて居る (高真は工事中の羅津 とり) からが、会館の魁なした市 られて居る (高真は工事中の羅津 とり) からが、会館の魁なした市 られて居る (高真は工事中の羅津 とり) から (高真は工事中の羅津 とり) から (高真は工事中の羅津 とり) から (高真は工事中の羅津 とり) がいる (高真は工事中の (高真は にないる) がいる (高神ないる) がいる (高神ないる) がいる (高神ないる) がいる (高神ないる) がいる (高神ないる) がいる (高神ないる) (高神ないる) がいる (高神ないる) (高神

グを盗む

というの変通航は歩行者が一、九二二人の保安主任職品を記事に入り、 をの保安主任職品を記事に入り、 をの保安主任職品を記事に入り、 をの保安主任職品を記事に入り、 をの保安主任職品を記事に入り、 を表着も

C | 五禮 副 | 1725 G | 微土英 | (長夫美 張進生 桑 屯

獨學者

開始がの運動日和に無常館に於いて開かれた

之ぞ英講の王座 來扎英語

毎月一 夏配本

•內容見本進呈 • (4) (3) (2) (1) 英 英語學習力-(4) (3) (2) (1) 英 (4) (3) (2) (1) 英 (5) 英語學習力-調マイ・フレン 原色繪カー

號八十五百二萬一第

躍進王道の奉天に

大都市病を刈取る

先づ貧困者收容所

寒が行はれた、この日天 緑溶脱大連よりの揺除客五十名、一大」 済郷が世界に譲る「アジア」の試験は二十八日の日電影 奉天のあじあ試乘客

(三)

ので、當分の間記録もマゴつくで養着で時間がスツカリ壁つて來る 鎌田驛長の注意

た日、それは に現れたのはか ではれたのはか ではれたのはか ではれたのはか ではれたのはか ではないではか ではないでも ではないないでも ではないないでも ではないでも ではないでも ではないでも では

羅津郵便局 鮮内土木建築界に君臨す 近く竣工開業

係官に語ってゐるさか さして献金手

大倉を催して其の

間島省公署に鮮人官吏が必要な事は肯定に得るが省長迄鮮人さ言ふ事は前ごでない、少く共各意心方長官を他國人を以て之 恰然であずは難じも青ける所で に宛てる事は誰しも青ける所で これ若じ斯る事が流布されて居るさずれば一部貪婪の蟹手を伸さんごする不良分子の好策に依 会を放こする不良分子の好策に依 会を かい 若じ がる こう いろう いんしょう いんしゅう いんしょう いんしょく いんしょく いんしょう いんしょく いんしん いんしょく いんし

ほ右は何れも午前九時より

今朝國際道路奇り隅田町嬰兒死體遺棄

部の風景に野に

の部・地方事務所五圓六○錢、機械・満洲國圓八圓四○錢▲後拂

子観な了した、明細左人石橋市民一同」より

認可されん

早くも幹部の人選

山商議設立

州外籠球大會

H

の精神を汲んで、子供に無理な勉がり、家庭その他に於ても是非そ

を強ひ、若しくは準備教育の競

針で進んで來てゐることである

中合せ た為し絶黙その

満洲は流石に

校長命職で戦備複製等は一切行校及小學校に於ては、かれて小

これに對して市内中

てゐるこさに中等學校への入學さつ家庭で、今から心配の種になつ



さ窓際にまつ先に冷えますから 家の中へ入れ、暗くなつたら能

お裏間はあたたか

くしてやり、同時に暗くしてたか 焚くやうになったらあまりあた 分熟睡させてやります。機房を

水はいつも絶やさねやう毎日新島にも一等快よいらしいのです …人間の健康に一番よい六十度たかい場所はいけません。 を二分位混ぜて興へるものを、 本社の小さい鳥は、エゴマの代りに、小キビを混ぜますが、これら経れるくします。
くなつたらはな多くします。
くなったらはな多くします。
くなったらはな多くします。
で、楽つばでも大概の楽でも無必要
すが、これは一番がよりを離ふ気にボレー粉(食
の粉)を軽へること、これは一方数づよりの染験によい結果をもたら

するやうな方針を取り、形角の上よい結果を見ないさ考へてぬいてすから、各家庭でこれに遡るの能力上から無理なこさで、数 書館の精神を



毛織物禮讃 これからのコー

歴 満州では混石に執続賦土の職像上 焼まれて来たやうです。年配前に 関 地では近年とみにうす手のコート す。それもボツテリもたメルトン は 地では近年とみにうす手のコート す。それもボツテリもたメルトン は 地では近年とみにうす手のコート す。それもボツテリもたメルトン は が流行して一勝寒よりも繁悲」を でなくてホームスパンの総様に似 チ が流行して一勝寒よりも繁悲」を でなくてホームスパンの総様に似 チ が流行して一勝寒よりも繁悲」を でなくてホームスパンの総様に似 チ

る程度、複先は勿論鬼です。相場 は別さして光の強の裾が一二寸出 は別さして光の経の裾が一二寸出

この儘で 勝山洋行 があするごす ればどの

《答》 貴女の病欲は慢性のトラ 早く信用ある醫者 おみせなさい

手術料は一定しませんが三圓かずから、なるべく早く信用ある 後年著るしく親力傷害を起しま 肛門がチク 十圓見當でせう(三根辰一) 康德學院

接滿支のは 院生は、北京語 短り 滿支の各學校 寛成の話を聞か

設立に就て

に得らるべき

小學校の上級児童を持 なることは、 さかく都辺出來

を譲つてゐます。元來平生の小學での正縣で立派に成織を擧げてゐ 心配は然らてないで云 七名龍一四〇〇名で、男兒禮龍二七七五名さ は、いそかに準備教育を行つてる は、いそかに準備教育を行つてる は、いそかに準備教育を行つてる は、いそかに準備教育を行ってる か教育者を設から望まれてゐますか教育者を設から望まれてゐます 安見一二六八名記二五八二名、高。 撃校の最上級生は男見一三一四名 大連市 衛内にある各小

を では数等構築の結果、或ひは一學 は大體昨年通り、但と第一中學校 では数等構築の結果、或ひは一學 つかしいシルクの手ざはりて、なあのつややかな影影の色深さ、な 電系の素が代表的です。枕は格子 は、男物の流行に酸つて紙を焼まれ、男物の流行に酸つて紙を焼い 優雅な日本婦人にうつてつけのもた見せるシフォンベルベットこそ しては稍高踏能ですが、 今年 の最も新らしい傾向さ て動く度に敵妙な光さ縠の變化からいシルクの手ざはりて、そ シフォン

十年來のトラ ームで惱む

たが一向良いやうにも機へません ころが赤くなつて少し飛みを敷し ころが赤くなつて少し飛みを敷します。秋いこご網院にも強ひまし



脇の鑑込、肩の形等には根監洋裁、ごの變化はありませんが衿の形、

多數見えます。スタイルは洋服は軽線を中心にリング順用のものも

新刊紹公

圓見當(勝又調べ) 吃音は最ら標準的感染を來し続い

すさ、これは壁校の数師や父兄の方すなが特に注意して一日も捨て置いてはならの方と、これは壁校の数師や父兄の方 に他の解棄では百方手を載すが、この不幸な吃音者に難しては冷燃するこれでもあるこれ、神經質なな完賞がはいここだと思ひます。 実際がはしいここだと思ひます。 実際がはしいここだと思ひます。 総る 第一て、それご司唐ことなって、から、吃音者に近づけないここ は、それで同時に吃音者は適いそれで同時に吃音者は適い

に演説の練習であ 一流の鍛練さに役立 一緒正の結果を現實

奉天で開く

本

五十度の温湯を柿がかぶる程入、樽に柿を入れ攝氏四十度乃至 いしい様になり 人の美徳の鈴鹿であるさ私は老へ 人の模倣でしないさ云ふ我が國婦 があり、國民の多數は吃音者とな時は、家庭は恰も吃音響成所の觀 のに女學生に少いこさは實に喜い、六三七名中一二〇名になり 吃音から雄辯 葵 ら、これ等に深 ・ 変撃運動 一、襲撃運動 一、襲撃運動 たら急酸な精神 及は叱責されて しなければなり

親の慾目を離れて

一内地ものださ大抵間違ひありる特色の見るからに美味しさうな

の頃果物屋の店先に出盛つてゐ

断うして甘り

買ひ損ひの

澁

大衆間なざばい様には往々避くつませんが、山東方面から來るあの

す。滿洲人の行敵なごが持つて我慢にも食べられないのがあり

丁達の性能を見極め

そして素質を伸す事に努めよ

次のやうになさいますと簡単に進れて避いのにお飾りになつたら これて避いのにお飾りになつたら

無理な勉强はさすな

も色々な観路をは、以上三者は吃音 爲に経々こので

からむこさを期し、職ひを転じて 東亞の土に即する人々の中で、吃 東亞の土に即する人々の中で、吃 く出られんここを切に希望して止めない。 美術展

でその人の職業の上に に多大の効果を擧げる るさ思ひます。

上に、事業の

努力の賜は撃に吃音を燃止するこ 途を襲見するのでなく、更に進ん

職の悪難であり、これに懈さ答へられたさうです。吃

途を避見するのであります。然も 心様で自己の今日までの生活を職 みる時、其處に偉大な克己修養の かる時、其處に偉大な克己修養の 度増正を受けて普通人の程度に整

を綴された時「智慎は繁二の天性なり」と綴された時「智慎は繁二の天性なり

| 「大につき、本書一業・下個 | 別に描法解説があり | 開き、大につき、本書一業・下個 | 大につき、本書一業・下個 鵜鴨鳩雀 南紅躑朝 貝蜻鮎海 柑瓜茄豆 を物必で変 空前 見よ 本回(卷二第) 子 蜀 花蘭花 秀★破格の廉價★ ー よっちり楽しみながら 大も此の質習帖を見れ でくなります。そして此 にくながら未だ繪筆を 全十 店にあり 金土川小 島田端林 山廣温川魚村島田端魚 奥西川堂果村山崎本果 中山堂木卉 野池福荒井田上田木井 後 九秀八十二十二浦畝郎畝 耕晃八龍 荻千紫栖 桂麥龍古 下 岳蓬印武 中 陸春象山 中 土翠小印 13 花甫郎子 武平安朝の婦人を関した。 舞昭大明 和正治 婦婦風俗 木犬鹿兎 夜山秋瀧 溪夏春富 () 断然 卷の 大地を利用する

到

山中島西物口村田村物

大 李三深清 德郎水方 E E

竹弦放桂

喬月庵月

小 大小松 水 近橋富川 水 藤 本田合 水

E

北海道行山形丸 十一月九日空湖行 豐川東 十一月九日空湖行 豐川東 十一月九日空浦行 縣 保 行 水戶丸 十一月九日空浦行 大 日 九 日 八 一月十五日

浩嗣溪玉 「中 路雪仙堂」

見結川横水

玉城村山

希索曼大

望明舟觀

本 大様、地方十四段 一月十日 十一月十日 一月十日 一月十日 一月十日 一月十日 一月十日 一月十日 一月十日

一尺二寸三分× 一尺二寸三分×

亞大阪商船出帜

放送と鑛石式聽取

販大

賣家

元實 よ験

り報

友

田合資

11 11

士士玉玉

カ段 松浦 勝治

11・00 時報、經濟市況、 1・00 (新京より)満洲音樂 1・00 (東京より)満洲音樂 1・100 (東京より)満洲音樂 1・100 (東京より)満洲音樂 午後の部

午前の部 六・〇〇 ラヂオ糖操 大・〇〇 ラヂオ糖操 七・〇〇 ラヂオ糖操

帯防的に用ひて最も適 帯防的に用ひて最も適

防 5

在 庫 カカカカカカ

療

F

て

會株式市 山岡發動機工作所 類「作製

噐 골유

德崇 3

撇高段新手合[其四]

新京の百キロ放送について

ましたが、内地に先んじて此の大

年九和

□三三銀成銀 銀。左 奉 天(MITORY) ○ (新京より) ラヂオ體操 ▲▲ ▲ 累司五•五•同 六•七• 十佳銀•歩•銀

て草城再生で膨取出来ないでせう百キロワットになるさいふ話ですが、

▲飯塚君の五七歩打ちば、敵が若 同氏のごを執つたのは好い。 撮引に を執ったのは好い。 撮引に

けふのプ

グラム

た● ○○ 日本より(東京音樂學

カラステールは軍なる禁養 では、メチレーングアヤールより成り、防腐 では、メチレーングアヤールより成り、防腐 では、メチレーングアヤールは軍なる禁養 れつゝあるは肺結核の治療と豫防には 質以來廿有餘年、今問ほ、 官、公、私立

ざる如し、然るにフアゴールのみは嘘れ、夕に消え去る一時的流行類に過ぎ

結核新藥さし

类 炎 兒

臺灣士 故下山順一郎氏/創製

十五瓦入 一円 西 五 (約二十日乃至三十日登) 東京市日本機區本町三ノー 進告 一金のダタ本合册拾典解 正 化 市 長 町 二丁 1 旭川 市 四 條 適 七丁 日 恵 城 府南大門 通 五丁 日 京 城 府南 大門 通 五丁 日 京 城 府 南 大門 通 五丁 日 京 城 府 南 大門 通 五丁 日 京 城 府 南 大門 通 五丁 日

見落すと

器音蓄和赠圖 寫 縮 外装・優 美 泰 華の種 一 一 尺 三 寸 五 分 百 久 百 久

¥ 28 00



典特 動演

東東北東西

●答案送先 方き書の案答 日報受護者

東京・京橋・木桝町二丁目

対人、普通干紙で三種

ました、此の好機を逸せずスグ御申込下さい。型優良ポータブル一臺宛遮呈の大特典を設けコードの實物大宜傳の諦め左の方法に依り新恩祭記念と新發賣ウエスタンポータブル及レ税が薔伽器界の大恩人、發明王エデリン霸謝

面白い

教養光 女 化 榮 變 研 究 會 芝區三田通新町

経験と學理の綜合製品

奉大

天連

本日

株式會

幸促

THE

腸

痺

浮

腫

脚

產

脚

兒

脚

四〇〇瓦人 麥門五十錢 銓劑

本胚芽酵素の製造工程は精酒を造れると同様な微妙細心なる注意の下ると同様な微妙細心なる注意の下であるを輕て出來上つたものですからなの御推察願ひます。 手細な説明書及見本新 八五〇錠入 零 円五十銭

響メド 響 學デテト 博 士 ネル 士 服部懶次郎先生 川田 壽 一先生

製劑顧問

店

世間の定評です。

事はありません、是は過去數年間の クに決めたら買損じがなく後悔する をして居ます、彼是と迷はずセンロ 今日迄センロクを買つた人は皆滿足

しなる必要なる諸種 シチン、ヌクレイン シチン、ヌクレイン ・ Bの母體エル

上上、を早期に治療するには二元 ・ を見りにある。後來の鰓気が最も早く、然も効果。 を発力を関へてゐたが、鵬気動養には之 ・ とが分離内で利用する方が消失してゐる ・ たをが分離内で利用する方が消失してゐる ・ たまが、 ・ たまが、

文

がし同時に豊富な榮養素を異へ以て神經障害と榮養障害を綜合的がし同時に豊富な榮養素を異へ以て神經障害の無限がは野がに対象は抗戦線的に気養的に治療に影かれ然も早期に合連的に行は、所漢の無限がは野ら二茂療法に必須な要素を育し、ヴィタミンBをが分患者に異へると文研奏用胚がは野ら二茂療法に必須な要素を育し、ヴィタミンBをが分患者に異へると文研奏用胚がは野ら二茂療法に必須な要素を育し、ヴィタミンBをが分患者に異へると文研奏用胚がは野ら二茂療法に必須な要素を育し、対イタミンBをが分患者に異へると文を表 て神經障害と榮養障害を綜合的 分發揮せしめる胃脇の強化を促 えるのみでなく、B の効力を充 えるのみでなく、B の効力を充

强大な信用

[ン[2]]

膏 測量機製圖 品







實驗者が立證する最も信賴の出來る 金

代

平東

城正モモ河老東日松四東浪北千伊 内西 大 東 日 松 四 東 浪 北 千 伊 西 市 松 版 四 速 條 田 地 像 像 解 田 地 像 像 解 田

高大成中裕佐權隆成東田藤福山滿

内田洋行 大連市連鎖街

後がヌラつかぬ 石鹼だからです! は枠煉法で作りますから 溶は や燥法で作ります 花玉石鹼は 下口 くんに溶け崩れたり 目

鹸は

%四·九九度粹純

れまるい 何故よいか?

中性・無刺戟の 石鹼だからです!

本

度は世界最高の九九・四%でをにおとし 皮膚を美しく丈夫にします。花王石鹼の純粋

近海、郵船三社に野じて待遇。

氣遣はれたはるびん丸も玆に豫定通り無事就航の運びとなり關係都一同*ツェさせた「陸町」先づ終後の概が残方に入ったので、組合支部側では直にゼネストを打切り解散歸船する事になて後期の如きことなきやうする事を管ひ、この問題の處理を楢橋船舶課長に一任して解決した! 闘の入電も組合は停船を取消し出帆したこの青報入電あり、次で海戯組合を部に難してもまた三十日午前零時十五分に至り/愈設組合は停船を取消し出帆したこの青報入電あり、次で海戯組合を部に難してもまた三十日午前零時十五分に至り/愈設

た停船争議

の你就指令はこれによって幹部派とても現まれてあるものであると強調して されてあるものであると強調して を では、これに對し反幹部派は今回 では、これに對し反幹部派は今回 であると強調して

いに 議び 国本 解決についてもその 解決條件に對し多大の關心が注が

國の凶作地農村救流の爲め三百萬

の無決に対するが、組合大連支部並びにれてゐるが、組合大連支部への電文では未だそ ない

幽靈の正體

匪賊と激戦中 明真が市内光明楽七編田二龍北二十八日午後一時頃紅葉川警官派 って薄氣味の悪

単運輸部大連出張所等 大連署を始め水上署・

旨を述べてそれと、診験を求める

分本部より解決した旨の電文

○○名を指揮:雙山駅に配居する 呼城討伐のため、二十八日同地を 呼城討伐のため、二十八日同地を の名を指揮:雙山駅に電居する 別は八時十分批響な戦死を遂げた 地転に於て脚電天下蛟以下の合流 地転に於て脚電天下蛟以下の合流 地転に於て脚電天下蛟以下の合流 の暗示をあたへるかの如き不可思 がつてゐるのな發見してアツミば切り離された男の左腿一本がころ してアツミば 俄然色め

至滿相撲代表に

で船を敢行し、先づはるび人丸 で船を敢行し、先づはるび人丸 で船を取ったことに今回の争 これで、大體大阪商船が三社待遇 で発表では、大體大阪商船が三社待遇 でい、大體大阪商船が三社待遇 でい、大體大阪商船が三社待遇

連實業を推す

大毎主催の全國中等學校相撲大會

けふ本社で推戴式

農民救濟に 四百萬圓

会社では東北六縣の冷害を始める。

三井三菱から

狂言自殺失敗

龍城せしめ、午

十時出帆はるび めさする矢先、卅日午前零時十五

報により並に爭議を打切る詳細は判明せぬが本部よりの電 詳細のことは知られながら は支部事務室に集ま

電 時半歩階側にて組合の支持を力跳し、 がッチリミ扉を組入で組合族を先 頭に厳も高らか溶原支部退総等下 頭に厳も高らか溶原支部退総等下 はるびん、接繋が響いで組合族を先 はるびん、接繋が響いでは合族を先 はるびん、接繋が響いでは、 大衛で、 大野が変して、 大野が変し、 大野がな 大野が変し、 大野がな 大野が変し、 大野が変し、 大野がな 大野がな 大野がな 大野がな 大野がな 大りが 大りが 大りが

更に参判護職委員長に

-一月 日より

都谷森五段來る

②各等特別急行列車「あじあ」 (新京餐 第一、二列車 一、一列車 本急行列車は従來釜山一奉天間直通運轉なり 本急行列車は登山一奉天間直通運轉なり 本会行列車は登山一奉天間直通運轉なり 本急行列車の外普通列車の骨酸。由、します 静記急行列車の外普通列車の骨酸。由、します 静記急行列車の外普通列車の骨酸。由、します

大 往年坊門議定の一人さして誕はれ ・ た五段部分表達郎氏は十年本大阪 ・ た五段部分表達郎氏は十年本大阪 ・ でから、 である。 ・ でる。 ・ である。 ・ でる。 ・ でる

数じます、詳細は最帯観、な

各鐵道事務所

南滿洲鐵道株式會

門下生に託して去る二十五日うす 類界の為に盡くしたい/さいふ念 倉正之氏方に落ち着いたが、今 碁家の好性侶さして力を墨主さして大連棋院において

東郷町の小火

濱尾支部長語る

無事解決は何よりのこと…

3

團結

な停船すべく完全に用意が整つ なでいた、如何に関結の力が強 りまこた、如何に関結の力が強 りまこた、如何に関結の力が強 独より変火、同小屋な金焼さて同二の町五七大工職田輝戦方寒物體小屋の三十日午前一時五十分頃市内東郷 時銀火した

市民に御迷惑をかけたここを裏と知ったここでは何もいへません、たゞ今回のには何もいへません、たゞ今回のには何もいへません、たゞ今回のにないったここではず、勝つた監想と知ったここではず、大阪商船ははつきり 最後 の切札が如何に致命的 共人が匪賊に拉致された折率 川人豫備大尉 英人ポ

名實共に有名なる

眞正スコッチウェスキ

は来る十一月三日底

十数刀を算する鎌定であるさ 本社見學 市內大正小學校

ジョニー

黑赤 札札

の景品付賣出

午後三時より

浪速町

電話6956·支那茶專用6711· 大磯ざらへ賣出中は賑々しく御來店下され有り難く厚く御禮申上げます混雜の爲め不行屆の點は何卒御寬恕下さいませ、五三原説の御宮詣りに御螻ちやん方の箱迫・扇子・リボンシゴキ・帯ボ・帶揚・ハンドボック等可愛らしいのが澤山荷揃へ致しました何卒御用命を願ひます

廉賣を始めました

雪/四o六 **卸小賣** 河用命は一日も早く御願致します・地は需要を目前に控へ品薄を綴げ 卸賣りは特に勉强致します



ず全治

ました 皆様從來大連でも見ない様な珍ら き毛皮類が大量に入荷致し

男女子供毛皮防寒外套、 大勉强致しますから何卒御來店御一覽下さる様御願申上ます 婦人肩掛色々澤山有り其他一般毛皮類

(可交物便可用三萬主

、注視さる

が自己の地位を確保せんため利用

同慶の至りで

しす

を會社側が承認し圓 倉に於て組合の

備を整へてゐたが、三十日午前零一 るびん鬼を出戦せしむべく順戦戦 はないと、萬離を排じ三十日は は る大阪商船大連支店では急遽その

はるびん丸乗組員の籠城に緊張さ は一時に至り大阪本社よりの風滅解決

篭はないものさ見てゐたが、そ 今度の爭議は最初から大した紛

任務であるから、 は砲までも最善な 力してぬた次第で がせしたが、落を

渡部商船支店長談 頑張り

を三十日午前十時より本社議堂に 総工るここに決し、これが振戦式 に対し、これが振戦式 であるここに決し、これが振戦式

がで墨行することに決定した、な ほ一行は十一月三日出戦のうらる 地で遠征の途に飲く響

輝かしい戦績を土産に

全満軍林田氏歸る

0

ある模様系に満洲 める模様系に満洲 関でも今年度から

分、権態は野外に飼ふので島

| 着な占めた時は勝つ | の響であるが不日それと | 勝奮中であるが不日それと | 勝奮中であるが不日それと | 勝番を占めた時間の

【春天電話】我等の息電を動間の 相応より奥余・屯に出て漁騰街道を 焼削を出鉄、自物車のベタルを踏 八時無事奉天忠歌塔前に強撃した 炭前を出鉄、自物車のベタルを踏 八時無事奉天忠歌塔前に強撃した 大下訪諸の批涂に使いた自物車動 が、忠歌塔前には奉天在郷戦人美 大下 加藤万男の三氏は二十八日衆 元素で矢水部る れて緩硬を打つより手がない を防げば現在でも六割の増産が これ

毛皮特別廉價大賣出

カラツコ、 銀キツネ、 アストラカン ポーランドラツコ、アメリカラツコ、カワウソ白キツネ、赤キツネ、鼠色キツネ、カムチャツ

大連市大山通六四(森本醫院隣)



の指令を概能した上、機断調示を会名を搭集し選尾支部長より本部の指令を搭集し選尾支部長より本部

大会な開催し、参集したはるびん 大会な開催し、参集したはるびん 大会な開催し、参集したはるびん

での經過を詳細に報告した後 指令加養せられた以上、一致團 指令加養せられた以上、一致團 は最後の手段さして遂に爭議に 入るものである、大阪商船乗組 及る警加傷けざるやう完全な

一節度を守り團體

受けた日本海戦艇合大連支部では「東」

更に午後七時より同支部

期せずり

その夜の争議團本部

したが同氏は左の田、金子、松田の

(七)

長衛機能を開催して

らの慰撫により午後一時半出港するに至り、頭に臺灣、航路の瑞穂丸は紫紫斑症においてそらの慰撫により午後一時半出港するに至り、頭に臺灣、航路の瑞典に野する組合派の常識は窓に爆發し、廿九日正午出戦の大連航路外定期機三隻の際機師ぎを渡じ乗ぎ、易機の態度に對する組合派の常識は窓に爆發し、廿九日正午出戦の大連航路外定期機三隻の際機師ぎを渡じ乗ぎ、易機の態度に對する組合派の常識は窓に爆發し、廿九日正午出戦の大連航路外定期機三隻の際機師ぎを渡じ乗ぎ、易機の態度に對する組合派の常識は窓に乗ぎ、易機の態度に對する組合派ので表し、

瑞穂丸の怠業も納まる

態度を持つ大阪部

皇軍慰問旅行

内地から二在郷軍人

《神戸二十九日養國通》一時職戶港を出収した香港地は二十九日午後三時挪譽港合にて機斷部員の影響から並往生とな機能大會を開いて協議したがこれまた豫定より二二時間後出帆した



職物運動が乗燃し、一方電部の 動き、実に今後の球局に至大の警戒 禁さ共に今後の球局に至大の警戒 禁さ共に今後の球局に至大の警戒

東京特電二十九日發」現

▼…此時に離り恰も破民職業の 宜を失し來るべき爆時業會に於て能してく最後の賦行を決し、客くも りて喀職調の過程を辿りつゝある もその他の問題に對しては多く機能脱を報け得た有機である。

ので四國の情勢は長に政府に不利

すべしこの議論有力で、政府に對一處時職会を購入上は監然これが像歌ではこれが應時議會提出を見合「華彩の緊急決定を急いに關係上、吹華覧施に供ふ像頻繁につき民政。見られてゐるが、政府としては吹吹華覧施に供ふ像頻繁につき民政。見られてゐるが、政府としては吹吹華覧施に供ふ像頻繁につき民政。

の転につき隙田常根の記覧を得て一が、影響を上程すべしこし、棒陸根もこを送入機

付金の回収見積りに闌一一時大連港外着鎌定 三十日午後

内亂原因"

十八日午前十時より蔵

の鎌定を以て二十九日入港の扶養がにて來連した

事變後の滿洲視察のため約

豫算省議 几日養國通』大藏省课

一局異變

臨時議會を契機に强力内閣

に、今回の國王退位説の報道され 能並に選解國王退位説の報道につ

る。選擇國は二、三年來應」を保命し、鑑々策跡を貸し國内政 れに革命に使つて國内の政 治革新な阻止せんと武みついあつ 物であるいため東洋の東 で來たのであるが、我國としても 家世んとする空氣が強くな 東洋の友照たる選権國の問題であ を配か見るいため東洋の東 で來たのであるが、我國としても 家様が伝つて居る。 東洋の友照たる選権國の問題であ か高になつて来た。吉倫勝子は を配が強くな 東洋の友照たる選権國の問題であ か高になって来た。吉倫勝子は を配が強くな 東洋の友照たる選権國の問題であ か高になって来た。吉倫勝子は を記が発してるる か高になって来た。古倫勝子は を記が発してるる か高になって来た。古倫勝子は を記が発してるる か高になって来た。古倫勝子は を記が表し、一本にのであるが、我国としても を記が表し、一本にので居る。 を記がなりて用るると、何

蔵相が作つて居る。吉備原子に藤井

赤字の鬼な、何の程

非常時特別利得税君が断然人氣

事實なら油酸も関もならない。

政界策士の暗躍目立

王稅局の增稅試案

非常時税ご直接税増率

機構豫算案不提出

民政黨、政府に進言か

社報日洲滿社會式株所行

誉れ

の傷病勇士

あめりか丸で凱旋

▲神谷俊一氏(塞灣總督府裏賣局 大澤正之氏(北大教授)同上 ▲伊藤誠哉氏(司)同上 ●伊藤誠哉氏(司)同上

昇 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人輔編 盛武 付 本 人刷印 地番一冊町闡公東市連大

を行ひ、

旅院下には來報四月御來朝あらせ一内府から宮内餐に鬱ら、宮内餐で一な態度で近く戦齢にミリかゝる事『東京特電二十九日餐』滿洲圃皇』られる留非公式ではあるが同園宮」は奉運御接牌について極めて懺重。 奉迎準備に着手 人江次官入京を待ち 日

大局的見地から で決意

高橋前藏相に信念披瀝

本の内容を强化するた。 「東京二十九日公園通」明年度集 機の修さなつて率税を能行するや 変に行ふかは歴界を始め各方配法 ではなら、経療であるが、厳井嚴梱 と以て「増税、非増税、よらう、耐して 変に行ふかは歴界を始め各方配法 ではなり、工十七日午前高機商家ならう、耐して 変に行ふかは歴界を始め各方配法 ではなり、大監職行の海流を励めならう、耐して の修った、とには、一時間やでは、大監職行の海流を励めならう、耐して が、大活動見地より我 ではないて「増税、非増税、非増税、のためるものは紡績」 を以て「増税、非増税、非増税、のためるものは紡績」 を以て「増税、非増税、のためるものは紡績」 を以て「増税、非増税、のためるものは紡績」 をした、これにより蔵機と遅らた、とにではない ではないではないる。 ではないではないが、一時にではない。 ではないた。 ではないではないが、一時に変が、一般に使うしてではない。 ではない。 ではないではないが、一般に対し、 を表である。 を表である。 を表である。 を表ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 のためるものは紡績と をした、これにより厳機と変が、会に、極限に依らして、 を表ではない。 のためるものは紡績と を表ではない。 を表ではない。 のためるものは紡績と を表である。 を表ではない。 のためるものは紡績と を表ではない。 のためるものは紡績と を表ではない。 のためるものは紡績と を表ではない。 のためるとに、ない。 のためるとに、ない。 のためるとに、ない。 のためるとに、ない。 のためるとに、ない。 のためるとのは紡績と を表ではない。 のためるとのは紡績と を表では、ない。 のためると、 のためる。 のたる。 のためる。 のためる。 のためる。 のたる。 のたる。 のためる。 のためる。 のたる。 のたる 版に 板条の形で行はれるの を ではないかご見られてるる ではないかご見られてるる。 ではないかご見られてるる。 ではないかご見られてるる。

を記述してはないから見られてぬるを認がによって直接打撃を受けてあるものは結構人績を中心でするのがですはれるのができる。 大きのははないから見られてぬるをいる。 大きのはは様人績を中心でする。 ないから見られてぬる。 ないから見られてぬる。 ないから見られてぬる。 ないから見られてぬる。 ないから見られてぬる。 ないからしたのででは、変異ないが、変異ないが、変異ないが、変異ないが、変異ないが、変異ないが、変異ないが、変異ないが、変異ないが、変異ないが、変異ないが、変異ないが、変異ないが、変異ないが、ないが、変異ないないが、変異ないなないが、変異ないが、変異ないなないが、ないが、変なないないなないが、変異ないなないなないが、変異ないなないななないななななないなななないなないな 臨時議會と政民作戦

陸軍の態度

第に對し陸軍側が如何なる態度に『東京二十九日養國通』明年度像

問題に野處する筈で

調査の必要な認めた結果さみられても英滿經濟關係好轉のため質地

獨染料業代表 滿洲財界視察

機構案或は國策審議會案を

審議未了とする気

、一个後の成行如何で際 ドイツのイ・ゲー架総合は重役マック・イグナル氏外三名のドイツ 火煙館財政官の紹介により日本観察 た機会に新興浦州園の財政、經濟 た機会に新興浦州園の財政、經濟

來連した 北大教授兩氏來連

生の満洲における活動状況並びに

せわやうに残ったり 行司役に魅った英國闘が、どつ

開発します。 佛國師が拍手を送つて、監 他國際は施機がて、まあざつち る嫌からせの拍手。

リ、東洋の一國機能さる、さ。 世界の繊細がロンドンに向いてに 大きな蟹手が背後に遡わ くないのさ、 の方は、わたしみたいな平凡な女 の方は、わたしみたいな平凡な女 滑名をさつた人なのだものし

威張らせた

さつきが、やつて、さう答へる

オーさ、百合子は、軍刀直入に、突に興味を持つたら、ごうなさるお たに興味を持つたら、ごうなさるお た つ込んで来た

さつきは、ニッケルの腕時訳を をはしい、他しい機い二階がたった。 如何にも非職節更が仕むにふた。 彼女はその二階のほしつこのではそっ二階のほしつこのではそこで、 誰にも娘はされずになけるこの、 選馬い、男もしい、 といっなしまが宿つてゐる順い。 しい病々しまが宿つてゐる順い

特別稅案骨子

配から注目されて居 震内の足固めに長老及び總務で會

電報 (本語) 財子 (本語) を ・ 本語 (本語) が ・ 本語 (本語) 英商務官來滿



▲矢中快輔氏☆満洲棉花常務董事 ▲東一郎氏(滿籟地方部参事)同 一班角 彩 0



▲小山貞知氏(攤繳囑託)同北行 氏(滿鑛弘報係主任)同 郷氏(満洲國文教部県務)

だって、あれてなかくと女薄しのだって、こちらへ膝つて来てから 一郷田さんは、フランスに鶴撃中「駄目よ、御用心なさらないご― 女蕩しの一 つた。彼女の魂な、引つ機むのだって、彼女の魂な、引つ機むのだって、 人が悪く言へば、 みんなが、先生に興味なお

▲ ケ智島秀三郎氏 (昭和製鋼所常 素天二泊、新京三泊の由 素天二泊、新京三泊の由

原病男士今田泰一 して機然議論後出く、結局臨時

た、次いて海軍康繁総製部の香定雅機戦人も共に確定する事となつ の回収が留保される気め正確なる の回収が留保される気め正確なる

(条)爾氏は職族戦闘工作されて 聯携意見交換

十九日午前七時四十分者列車に一根本順三郎氏(大連稅闕長)二十五日午前七時者列車にて歸任 二十九日午前八時者列車二十九日午前八時者列車二十九日午前八時者列車 こさによつだら、百合子自身でさ

午前九時發はごにて警少佐(奉天憲兵隊副官) 官) 苦痛の表憾を、難み取つたかのや 戯すのだつた。彼女は、何處一百合子は、さつきの顔に浮んだ りももつき強く、彼女の心を掻きのだった。 へも、義文の側の家庭に對する、

さつきが嫌つた。

連った就意をきかせるかのやうな意言のつけて、一連った就意をきかせるかのやうに思ばれ りつけた。 ここと 勝丁られるさ同時に 聴定に、さつ てます歌語に、麻酔なえぐつて来 わたし、もるのな感じた。その言葉には、さ わたし、ものこの とかっこの頭いくらガブー わたし、もう一杯、何か飲んで「それはいけませんわれっちつ

銀座の人々へその十二つ

神戶市商工部奉天出

同上來連



開闢の主張その

們會談本舞臺

らか週今

201

「一大学のでは、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいいい、「一大学のいい、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、」」」は、「一は、「一、「一、」」」は、「一は、「一、「一、「」」」は、「一は、「一、「一、「」」」は、「「一、」」」は、「一は、「一、「一、」」は、「「「」

あんなに悪口を言ふ響にな あの方を何さい そんなこさな心に おねんの時 0

の御損、今直でお求めを願ひます。 を知らずに過すことができます。 を知らずに過すことができます。 を知らずに過すことができます。 を知らずに過すことができます。 を関ひそこなつたら御一家 ができます。

沙州

アカプルーの主人

八を相手に

報先に不淨物の中に混じつて吊る の鬼の國旗が、こある滿人店舗の の鬼の國旗が、こある滿人店舗の

中内霞町益濟察內沙河口驛員津野

下宿屋で釣錢詐欺

大盘遊び中を逮

國旗を買取る

カラ 6



思義深き巡化第

聖德街四丁目百二十二九野軍 折範掏らる

今日の小洋相場全時半

一圓六十五经

傍から阮國都建設

くこんなのを造り

臧大臣のお顔も

子供に對こ産衣料さして七十圓 渡されたのみで最初の約束は全 変を駆の如く捨て、顧みない さいふにあり、響めにも嫁入り前 でいふにあり、響めにも嫁入り前 でいるにあり、響めにも嫁入り前 迫つたものである

懐こ釣銭九十二個 香取館では何も知らないさころ まゆつて来た、八尾は巧みにまた 裏口の露路に飛び出してこの金 裏口の露路に飛び出してこの金

海員組合本

本部から

の出帆を見合す

の司令官等陸、海軍將星が派込み小械駐滿海軍部司令官、佐野〇〇

なほ右指令に続した大連海真組合の濃尾支部長大阪商船端礁、香港及びたたつ長江な停船させた側ではいませんがある場合の温尾支部長江な停船させる事に 原因は不明 右に關し大阪部 へ左の如き重要指令があつたので支部では直にそ

具體的なこさがわかればそれについて何さか、この場合には何もきうしたことに関する通知は言葉支店には何もきうしたことに関する通知は言葉支店に対何もきうしたことに関する通知は言葉を表している。 直に大連署並に水上署な訪問して誤解を求むる處あ さころ何も考へてるません、うかすらも想像つきません、神戸

なった、なほ二十九日迄集ま

災害地に夫々送附した

アヲハタ

大連市伊勢町

0

士月二日(全) 四日(日) (全) + (d) (H)

主任殺しの公判

來月二十九日に

酒ご女に溺れ

た場句

天気予報







びを語る 二町程南へ同じ

明朗なビル、三菱の康徳會館でメ た白垩の四層機で

のも今少し先だ、飛んで大同廣場 が照り映えて行人の頭を下げさす 更にこの工事期に完成鎌定のも 部職舎より五町程西、赤い夕陽の無数貨電速の忠煕塔がある、軍司 本山、高岡組の手にない。これこ さ云ふ話だ、 の夏はモー

(上から關東軍

の上に縦横に敷かれた線は何時の にか新京を新興國の首都さらて に動にか新京を新興國の首都さらて に書夜兼行配足の形でその神さ に書夜兼行配足の形でその神さ に活漫になった新京業界は来年ま に活漫になった新京業界は来年ま

近代様式を誇る關東軍司令官々舍

ンやつてるが中央通り一つ隔で

關東廳舍

文でも難進的な動きだ 位は外せるものさな拾ひあげた にかく片のついた建築物ご足場

会部懸含、目下後書なしにガンガ

決定した丈に流石にガッチ

廳舍) 廳舍)

て一同の笑い顔を漸載し、午前八一つた局長がしきりと合態を打つ、かく一時四十分南へ向つてスタートを切 いづれにせよ新 結ぶりまか前に

個名して泊り

瀬洲まで同社々員ロバー

料器

八尾は欄々しくもその金を擦にから初音 下こさがわかり立和氏から初音 町安番に届け出たもの

たもので大連署に留置され

別類場會な解離するが、右に本年即、東島管を解離するが、右に本年回、十日より二日間書 一日より六日間 電氣

指金素集を今月末な以て締切ると大連市役所では近畿地方風水害 近畿義金締切





本月二十九日から十

月四日迄一週間工賃を

五百

左の廉價であ

圓圓 八三十十 錢錢錢

七五

時

種タオル敷布ハ

具料学玩具 ンカチ卸 三広場中の ❸ 綾部商店 九內 **金**



豐た鉢火製器陶術美たじまりなご頃む泌に身の風秋

すまげ上し申願お程の命用御卒何たこまへ揃取に富

位, 圖 九

鉢火桐

鉢火長

掛 叛

鉢火器陶



いづれもデルコ特選品 1.00..... 3.50

DELCO



作りお室所方蔵ちゃん自由させな権威の演奏組合も新京の奥様連中 口菊號は 馬淵孃を京城に待ち 兩孃翼を連ねて飛翔 日飛來

を来てに飛翔の像定にて三十一日出 をの客(寫真は始興驛に不時着も た自楽號さ松本嶼) 日京城警その間新義州一市、翌日今のさころでは馬鴻嶼京城着の翌

新京の面目躍如たる」

たものに

中央銀行

首席打者 早大小島

の願さなつた、最優秀打者は一立教に四位、膨大五位、帝大立教に四位、膨大五位、帝大法政の優勝、早明は同率で二法政の優勝、早明は同率で二法政の優勝、早明は同率で出 山下(慶)も同率

義人へお禮に ・六二の同率だったが

メトロ社員來る

輸入品共に今年の

夜會洋裝用特種手袋入荷 3.00...





四外第一品

部分品取替自由

モハンを買って曾て後悔なし

野質歳月と共に高

宣富に取揃あ

ハロルド・エス・ダン氏は二十六トナショナル映画会社東洋支配人

の最高權威

模範

取扱簡易

焚付簡單

價格低廉

品質優良

ダン氏來連 社總支配人

」に載せられた岩紫紫氏原作の吹歌化で、聴き監督は寫」眞、説明(上)「天保忠臣蔵」

やけ」と共に上映(下)「熱風」新興キネマ現代劇部秋季大 及び日本時代製部スターが際接してゐる、日活館に於て次週「朝

協定復活を望む。 マンザリした泥試合 日活から松竹へ交渉

音書愈々勢揃ひ

鐡道省と打合せ

デヴューせる

華々レく





煤煙防 煖房界

THE BRIENESS TO 電話七九五六番 店 三十錢 ラチオは満場喝釆のおな

ナショナル金銭登録器株式會社



東京本店 京橋區最盛三丁目二番地 大連販賣所連鎖商店街心療橋通角

取り香水上ケ MAGASI

朝 五粒 元

氣横溢

坂東好太郎 飯塚敏子主演

優價音 美格色 999

L

す

電話22467

坪井哲・風間宗六・澤井三郎・演志賀靖郎・南光明・大西卓夫・共志賀靖郎・南光明・大西卓夫・共計作監督・明治維新の秘められた大郎奇物語!

國民待望の



德三宮中船高福千久大大協達大田盛澁田千三哈 清祖 本土崎的家井田村富澤青華見瀨榮海恭金村省達 金 電 本主商計洋洋商物商商洋洋機洋洋郎洋郎物洋洋洋 西 長

編系布斯

保

定其明合高

貼りか

0

大粒仁丹で御要心が策トの場合を順と下痢

信

◇現物前場(銀建)

は 全朝の定期は南支筋及び邦商の質な物あり軟調を呈し、豆粕は邦商貿のも効かす軟調、豆油は関散保含をを辿り、高粱は邦商の現物質に強保をといる。

, 屋株式店

號八十五百

人が多い、十年前は現在の三分の が世界を発生一位になど、云つても信せの 数か職業

が世界板電子で製の王座に坐るこ 演しては建て、建てなが、最近米國が萎縮し我國の前一だけ家屋の増加も夢

一の根職子常、此

の板ガラス

は勿論職米に散らつたことだが今 ◆…家屋建築に板硝子を使ふのさになつたのである。 二萬

世界を席様する早雨品

生産も消費も

関大や色暗子は管で國産があった。 調入や色暗子は管で國産があった。

おがこれは技術的にも相當の困

座がある様になった

・板館子は普通のものは厚さ

一用のもの、観歌鏡ブレバレート 神な 名真体

到 入哨子や色曜子、或は

確に模なる。障が出れる。

◆…此の内座硝子は

數島町

電話三四七七番 屋

大勉

高粱强保合

マク語 原ア シグ が カンド

油

立正 新 自龍宗米

七九二六二七十十十十九十十十二十四

産

掛

二月月限 変

對金票(現物 二三、四) 1111、00 0.000 000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0. 神學》 大連劇場下 大連劇場下

思 よく貸り

为田吐夢監督作品 新興秋の大豪華版

連五品代行株式會社連五品代行株式會社

果 是农村 T. 是大门宣属金 T. 大门村 大三 8、40.1回金 T. 大门村 大三 8、40.1回金 T. 大门宣属

lass 11.11

爲替相場

限 210 大阪棉花

大二三 祈東

(十九日) (十九日) (十九日) (十九日) (十九日) (十九日) (十九日) (十九日) (11年) (11年)

司

臺灣地酒の

滿洲發展計畫

をでいた。 をでいた。 をでいた。 ででは、これでは、 ででは、これでは、 ででは、これでは、 ででは、 木材保護

豪撫安縣 豪撫安閣 豪撫安都 豪撫安和 豪撫安杉 る 計

二八、八九四、四四七二八、一二、八七五、二六八七五、二五三

大三、八三〇、〇六七 三四、〇六一、〇三〇 一八、七七一、五八二 一八、七七一、五八二

市警覧一化の型語。世紀、海外取引問題は其後依然として解大化し、場外取引問題は其後依然として解

益

々甚だ

卸賣市場の場外取引

市の責任問題起らん

安東業者より る林業の際

産業の登場延いては

神戸期米

横濱生糸 十一月 月 500 至 500 十一月 月 500 至 500 十一月 月 500 至 500 十一月 500 至 500 一 月 500 至 500 二 月 500 至 500 三 月 500 至 500 三 月 500 至 500 三 月 500 至 500

木米 大連縣 高胆 大坑 水越株式后 成在の所塗灣にある醸造工場を設ける計画 方依頼書を登送した、満級總基、外務大臣 る外菱湖全權大使、 プペ 七五三一十十鬼 ロップ・月月月月月月初 棉 チル印

三三棉

南 前場寄 前場引

東京期米

印度麻袋 英留比三分一

錢 缈 相 場

奉 本 宗 野 (奉 天 野 (現物

ろ (11,011)

鈔 票 現物

(奉 天)

Ξ

た 上場優数が如何に大きいかを窺知 するここが出來る、しかもこの場 場を攪減しこの對立はひいて卸賣 が、
一般人小賣酸人にも

ならつゝあるが瀟洲バルア會社で一地の調査を進めて居るが、安闘、地さして滿洲は今や新しき登場を一満洲航空會社に依頼して東邊道奥『安東』人織用バルア原水の所在「は木材一萬趣の梛下許可を修設下

千萬石あり相當有空視されて居る

輸出入商も兩替商も

八側は苦境

大連雜貨商組合長 遲

つて見れば上場個数に比較して

分、伸介人への歩戻ー公山東方面の入荷品(支那

場の安定は来むべくもない、場外というなのかならず問題さなるのかならず問題さなるのかならず問題さなるのがであるのかならず問題さなるのがであるのがない、場外

すべく、所謂公定相

なしつと

の市繁戦一化を訛載し、この第一もる、眠ち大連市は中央郷賣市場

低問題を惹起すべき氣運が擦頭

東邊道パルプ用材

空中より調査

四四八九七、一七七二八、二八四、六七〇二九、二六四、七〇〇三九、二六四、七〇〇

三縣下で二億四千萬石

権を有す

版歌四〇、一二三、差引不上場個歌四〇、七五 一点、上場個歌九七、二八六、他繼 一点、上場個歌九七、二八六、他繼 一点、上場個歌九七、二八六、他繼 一点、上場個歌五七、二八六、他繼 一点、上場個歌五七、二八六、他繼

古田豐多大將 高田豐彦大將(甘九日入港快桑丸 古田豐彦大縣(甘九日入港快桑丸 で歸連したが、近く同會融の館立 大塚である

上海日本向百十五圓梁、 上海日本向百十五圓梁、 がアト呆りさなり結局四 がアト呆りさなり結局四 引けた ・一定期前易(こ)

國幣(先物 公・七)

(奉 天)

現物

111 (2)

對金(現物 □□、四)

00.1111 1111,80

電長五四 市

到金現物 二二 80

野近 川西宝 川西山 十萬五千圓 脚近 川西宝 川西山 十萬五千圓 出來高 川百二十萬五千圓

九 時 110天0 111天0 111

洲がの多い っ方面に登送され とか成こ國際に借上の優 とか成こ國際に借上の優 が、しかこで同輸入關税の を 上海 高大日 七円 記述 上海 一十九日 登 標金高値に関 電銀行の費にておさへられ為替は 東銀行の費にておさへられ為替は 一十九日 登 1標金高値に関 少し買ふると質いで、風は北方筋行のボンドで対にて再び下げたる

朝鮮物產

展示會

新京哈爾濱で

野浦輸▲で易を有する朝鮮でに朝。《新京電話》年額四千五百萬圓の 四萬噸增產

上海標金

鮮可易協會設立本部な京野滿輪へ可易を有する朝

質を満洲里 一十九日餐園通り屋砂北

州低

豆粕の入札

なり、そのため上海での大連筋のなり、そのため上海での大連筋の

窮屈になり、取引の半分

はれてゐるから、これを以ても

柞蠶糸國營檢查

月下旬より開始

展示會な開催し朝鮮物資のルビンに於ても八、九の雨

れたのは終三子萬園にも上るさ言 にあるは事態である 不年 つたここが想験されるであらう、常ご取引枠網の規態にある、本年 つたここが想験されるであらう、常ご取引枠網の規態にある。本年 つたここが想験されるであらう、 満機側は各方面規別に餓魔者を出れたのは終三子萬園にも上るさ言 にあるは事態である

今年は百四十萬枚

て非常な打

日

酷側は四圓七、八十錢處を旺ん

の暴落をみたので之も相當痛思惑してゐたのが反對に一個

(日曜火)

九十餘の都市で

見本市を開催する

大阪滿蒙輸出組合

明が出来なくなり勝内は関数であ事性以来膨飛行為による奥地向取

引が出来なくなり個内は対散で

|取し、以「満洲國内へ一大農与を創設す| 蒙古の入口に近い某所に牧場であった。れてゐる岡山縣出身安藤正認氏(*** りか鬼で難連したが氏に語るた。 大農 でた經營し成が私こして知ら、滿中のこころ二十九日出帆のあめ、取り、現在メキシコ國カレーラスでバナーを訳畫を抱いて其の襲撃のため来

滅中のさころ二十九日出帆のあめる計畫を抱いて其の視察のため来

在墨農業經營者

南南州県東倉町(今回浦州県舎倉町町社でも東京市の東京市の東倉町の東倉町に分れたる)

此さら前者は本社を奉天にら資も金は十萬剛全額挑込

る是等製者の支機狀態

0

新京の建築業者中に大分左前

事により反って担 数】新京の神徳業者中 銀行方面警戒

♥…満洲でも指触塔を記載が進ん である時にからあまり期ばなか

臨時抱絶してゐる模様

0

◆…職だけでも満河景線の欄一覧の程が出来たさの噂かあるのは のやうに感ぜられてそゞろに識

更生ご

南滿興業の

京建築菜

まで聞えてゐるさは恐ろしい

滿洲で農場經營を計畫

ードを作つたが、膨餓に比べればアいの輸出も年々増加と昨年はレコーデ

0

でも日本の極端子はエデアトや東から輸出除力は家外少ない。それ

僧位

大型の所硝子

一ウインドウに見る

準備のため各地を視察と二十八日一古、西脇竹次郎の國氏は右につき「支那各地でする全議國線洗線巡回見本市の「ゴム足袋輸出組合常保理事業展官」ない更に及補家輸出組合が來春決行せん「來達遼東まテルに投領とた登日本」引が出

十月初りより顧る

べき筋の像に、に依れば

映画増加が像点される

・悲しるるとは恐ろしい機能を表れ を満洲に輸出

十月末 11520

内地株牙えず 保 合 閑 散

小杉勇・島耕二 ルド勇・島耕二 ル大衆的県、首ベーセントの名。 大衆的県、首ベーセントの名。 大衆的県、首ベーセントの名。 大衆的県、首ベーセントの名。 大衆的県、首ベーセントの名。 大衆的県、首ベーセントの名。

さこて突込質の敢行を主張したいるが▲既に織込み濟の相場は依然らして何時迄も低速を續げてはぬらして何時迄も低速を續げてはぬいるが。本語を強い。 林式 研究参考書格式 研究 参考書 の松尾商店 支店 電長三六六番

取扱所 十二回拂込期

藤井蔵椎 ◇・藤井藏相語る なければならので同時に 決意なずれば剛田首相に 決意なずれば剛田首相に

概は縦十四億二千億

電波速第に比較 る注酌されるのに 単性を通識入機 されるのに 単た決定。

を決定したる大蔵省の態度は艇 を決定したる大蔵省の態度は艇。

額十三億圓餘

員

信念を表明

は非際以來物物問題に願し十年度 如何 においては之を行はさる意能を課 の情念を表明する事に発してある。 に対象以來物物問題に願し十年度 如何 においては之を行はさる意能を課 の情念を認知してあるが然し解井敷相が さいなるべく財下藤井敷相の決意、接続方配では地称能強硬に行はれ ないのは事實である ないのは事實である ないのは事實である。 を認めてなるが然し解土敷相が を主導してゐる模像である。 を説が方配では地称能強硬に行はれ ないのは事實である。 を説が方配では地称能強硬に行はれ ないのは事實である。 を説が方配では地称能強硬に行はれ を表明する事に登つたも のを認定する事は已むを得ない を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事となる。 を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事とならう。ので を表明する事となる。 を表明する事となら。 を表明する事とな。 を表明する事となら。 を表明する事となら。 を表明する事となら。 を表明する事となら。 を表明する事となる。 を表明する事となる。 を表明する事となる。 を表明する事となる。 を表明する事となる。 を表明する事となる。 を表明する事とな。 を表明する事となる。 を表明する。 を表明する。 を表明する。 を表明なる。 を表現なる。 を表現なる。 を表現なる。 を表現なる。 を表現なる。 を表現なる。 を表現なる。 を表現なる。 を表現なる。 を表現る。 を表れ

課税の内容 八日年順頭に触跡したが、窓八日年順頭に触跡である。一年で後野省跡に僅かにおったのみで

増税問題と岡田首相

の自

販賣戦

するにいたつたことはダ代野戦の 機入れ並に郵便料金値上げを考慮 であるともに鑑道総金の一般電訊 があるとなるに鑑道総金の一般電訊 であるともに鑑道総金の一般電訊

反對せず

藏相より事情を聽取して善處

増税問題重視さる 具體能に財態を計の

委員會決定の開放 ※つき管分委員會開催をみるここなく事ら總務部に於て管筆されるとこなつた 港した、是によつて開放事務は委員會の手より總務部に移つたが委員會の仕事 開放方針に配し今後傍彩會試傷別帳に開放實行方法を監理課の手に於いて立窓 開放方針に配し今後傍彩會試傷別帳に開放實行方法を監理課の手に於いて立窓 に真つて無く財放機本方針を決定したので二十七日重管の承認を得た上監論委員の財放に載いては影響委員會において開放方針を配窓協議中のこころ傍窓六 作の定義だるべき磁氏・ ・ 変し、 ・ 変し、 ・ で変し、 ・ でいる。 ・ 今海軍機備交渉や日滿時局關係 て諸株の目先は除り取りしてないから無理に急げば損をせれば ならずゆつくりご時機をみて値 打相當にやりたいご思ふ、それ に就いて東京支社との連絡も絶 えず行はれればならない、審議 委員會は當分開催されねごして も解散することはなく竹中委員 長には始終御相談をする 民政態度 政、民聯携ご 定の豫定である。同時に總務會幹部會を開き方

委員會

重要主要第一条 ・ 一分より宮中南部の間において漫 では、大谷東質委員長以下各委 ・ 大谷東質委員長以下各委 度皇室康第は光年來引續・緊縮方度皇室康第は光年來引續・緊和十年 して別に組成せられる事

皇室明年豫算 のた外突で回避するには 変で正配鉄 人外 といふ により解決を職

岩佐

第一一四明 化本

第

電線ですべく雷地駐在のフランス人 関が人の動談及び未だ國外に紹介 さられざる新政下の社会生活等を でいざる新政下の社会生活等を 佛婦人記者渡滿

口が聴くないと思ってゐると がら出来ぬよ、質に口の恋い さいが大連ではトント階かね

一様時代はバルチ ゲジーへので、連線 うに批戦され た お田さん町く「大連はうる 人を魅かすさころは軽る放膨 な人のやうだが、あれてなか く一細心な事務家で執務振り は至極用意励強、部ドを吐る は至極用意励強、部ドを吐る は至極相意励強、部ドを吐る か見るこさもいさはない、加 か見ることもいさはない、加 が見ることをいるはない。加 が見ることをいるはない。加 ◆…朝館時代には粋なロ

施によることでは ・ 選問させ継載を ・ でも ・ でを ・ でも ・ でを ・ でも ・ でを ・ でも ・ でを ころ御愛婦で

れる、一般の観測では米国側も出な変かさつて現れるもので期待されるとので期待されるとので期待されるとので期待されるとのでは、 ◆…本店支配人 10 取引先に事の分つた支配人 2 ではれたが、一部の取引人 10 ではれたが、一部の取引人 10 ではれたが、一部の取引人 10 ではれたが、一部の取引人 10 ではない。 10 では、 10 では 10 増税斷行を要望

外交にはて日米間の機変した試み 外交に指数しよって何さか屋面の ・プローカー」さして得意の会議 ・プローカー」さして得意の会議 は「オネスト する空氣が濃厚。 民政黨の主張理由

氏夫妻並に極水家氏動運宴に臨み時居仁堂に開かれた萬職襲主艦群をの西北鉄艦の報告を膨敗し、六

回避

日米正面衝突 英首相斡旋せん

式公募を原則に

以系會社開放

實行方法は監理課の手で立案

年内開始疑問視さる

277

の海軍環備會商は今日迄のさ

『東京二十八日 養國通』 ロンドン

的説明かな一質疑應答を重れたの

* は現行條約を今後締結さる

問題

化せん

員会社会

は是で

國民欺瞞=ど首相の責任追究

打破、軍備追等に黙する見解に左いが、英米佛伊の我現行比率主義

英米の豫備折衝

伊 は何等積極的軍権案を持た ・ 関度である

實質的討議に入る

滴

我主張

四國

の態度

カ最も理解に乏

九日朝飛行機でチチハルに向つたン廿九日婺州通』川島公使は二十

我全權を激 海軍協會打電

日十三月十年九和昭

(日五十月二十年八州海明) 可舊物便郵禮三第)

英米正式會談を前

米代表と第一

一次會商

山本代表より技術的說

辛辣なる質疑出

(刊日)

三七〇四・二〇〇四 帰職網 代表 人内三六・七六七四 開票を 人内三六・七六七四 開票を 大内四の・五九六三 部告版印 九四〇四・八四〇四 所 新制印 五 八 西座 銀馬橋京 東大 当 新 田 梅 医 北 東大 地番五月丁一町産産 天季 地番 七 町 吉 住

掌網亞

色 英国铅 三石銅凸

版版版版

欠保

田

毒舌放膽なが

事務に細

古田廉

郎氏

海軍総会議洲支部では二十九日午後山本会権完左の如き継続電報を 今次の質荷は帝國を防自主権の 本の興験の蚊る、所にして今中 本の興験の蚊る、所にして今中 本の興験の蚊る、所にして今中 下に張る、この帝國不動の緩 則質徹の為め全権各位の海健園

蔣氏報告聽取

は概念を根據に活動してゐるが、エラー病院に入院中の蔣介孫氏

質な関係という。 変なかってあるの 変はなってあるの 変はなってあるの ではある事 記製求は或る

、ガソリン税 譲ぜんさの意向を有してゐる、而に 葉税品目 り連月に重つて陳蒙騰歌を開き討なに葉税品目 り連月に重つて豫蒙騰歌を開き討なる。

豫算閣議 ては昨年以上の統綱を発れ難く

語 零時二十三分發試乗會のあどあに の特性態兵司会能は二十九日午後 の特性態兵司会能は二十九日午後 西尾參謀長歸京

來吉もた西尾繁深疑は一海の上二十八日午後六時機關視察のため二十八日午後六時

人港 奉天丸にて 着連ヤマトホー 吉林北鮮方面視察に

兩少將 土肥原、 /あじあ/で南下

大特典ありー

する勿れ

せる様申込下さい。

ンドンンの上海特派記者を兼れてンノイヴェングスタンダード紙へ口 エキスプレスへロ

實至物急

井蔵棚の基際にも構造速更あるべきないの経験には、 といって球球の整調を聞らんさする産いの経際などはないのない、 異様、内務端には はいまれて復活要求にない すっています。

平食物史

文學性土櫻井 **京麹町** Щ

て異同な討検せんさ主張

象的に云へば全然争ひかない 扱の基礎は、原則で筆

(新京二十九日愛國通)東京英國 | 「際の東流により英國財産」は 大使館職務電軍官サンソム氏は二 的となつてゐる滿洲國の經濟。 大使館職務電軍官サンソム氏は二 的となつてゐる滿洲國の經濟。 「新京二十九日愛國通]東京英國 | 「際の東流により英國財産」は計画の

管理局に理由のない

る點はない。現在、地域でしては今日

-ツマス條約中のものな三國關係 【ハルビン特體二十九日藝】北鐵に日本に前例なきここで、またポ

則の協定を先にせんさしてゐる

駐日英國商務官

經濟視察に近く來滿

現地で

受取つた方が確然ださて

て高い利息を得んと資本を他へ移

H

機関さらて常的委員会を設ける事務と三國關係な平和的に誘導する

ソ高級從業員

きらなほではいいのかられずモスその日の生活にも難しカリナの如

群職者績出す

て北線高級常業は主線職し萬一連

にでもなれば結局受取れないだら職事皆なソ職に帰属後支援かこせ

を祭別するな得るけれざも、家の目的で爲す所は那邊にあるか

大制限の意を持ち、 總数して制

東京二十八日養國通 原田外相 東京二十八日養國通 原田外相 東京二十八日養國通 原田外相 乗出すべく左の腹案を持つてゐ 共同委員會設置 前哨的にて

以上の如き諸提案にはソ聯側でも成別では東洋平和の促進に影響電大の立は東洋平和の促進に影響電大の立は東洋平和の促進に影響電大の立は東洋平和の促進に影響電大の立は東洋平和の促進に影響電大の立は東洋平和の促進に影響電大の立は東洋平和の促進に影響電大の立は東洋平和の促進に影響を表してある。

實現には相當の

困難

一日以降本年四月二十九日迄の死間に 機事で機等を記して 一日以降本年四月二十九日迄の死間に 機事と機料決所職さして関土機 一種は上流陸戦験成立して関土機 一種は上流陸戦験が はなり 接続 一種は上流陸戦験が はなり 接続 でんた ものである、 まなる者は左

を禁する 氣その他の理由で依然鮮職者續出 してある 海軍第三回

カー旭四

平

信人

害義捐金芳名

宗教撲 ソ聯五ケ

福田

一日以降本年四月二十九日迄の死時豊徳とたる軍人中昭和八年四月時出他とたる軍人中昭和八年四月時出他とたる軍人中昭和八年四月 乃至九年專廳海軍第三回論功行賞 東京二十九日發國通』昭和六年 論功行賞

菊池

も五ケ年計画で押M

を樹てる、それに

五十圓 同命城銀

重井宜王 副 三

荒岛市地 高木岩 大田 七 三五年のメーデ

電々會社一年の推移

滿人の持株減少

分四科は影式)千四百米

世界各國酒類:

食料品

大連西殿場映樂館稱創立(大正十二年)

三くつ

M·HO OH·HO

1.00

南町河三埠东西市源大 巻0-四五話電

黎止せよ等

◆この地方特に青森縣は從來林檎 質は間に悲惨の極さいはればな袋を持つて登校するさいつた事 たり、対當代りに干種入りの紙活の縁にさ枯稲の間に蝗な狩つ ングリの質な常食さして居る 既に飲きな告げて ↑ 内地電相に 製成者の態度 製成者の態度 製成者の態度

さうである。

我々の標像以上である。飯寒暖 て稗や栗な代用食にし、成村でさいつたやうなこさは通り越し 苹果問題

方の人の生活資源の何割かな占常要の大部分な売れら此等の地 して知られ内地人の 大学には、 一方の 大学の 真意では、 一方の 大学の 真 一方の 大学の 大学の 一方の れこそ共存共業

(職二第)

指導せんとす 原則を以って

は自國を優位に置かうさずと平和な主さなすものであり、

和な主旨さなら、軍備は國防だを約的に優勢権を確保せんさす

原來軍縮會議に臨む國家の意

より外の事を考へいここである

酸せれば、他國が之れを持つ勢 を要成せればならい。若こ全 を要成せればならい。若こ全 を要ない。他國が之れを持つ勢

か保つさ自信する程度のものが力に對して各國が各自の安全感

決心なしたから纏まつたが、今全感な或程度まで犠牲に供する

たから響まつたが、

世界平和の見地から、自國の安議や、ロンドン會議では日本が

立かの他はない。ワシントン會い、隨つて他を壓迫するか不成

軍縮會議は圓満成立の餘地がな優勢な保持せんさする以上は、

位のみに主點を置き、

安全感を犠牲にするここは世界な。且つ今日にありて、日本が 場になってぬ

平和の爲めに不利であると信ぜ

說

ならないのである。

思はわ如きはそれである。

許されればなられ。

軍縮會議の

日本の態度

の間に各國の意向も相互に 央、日米、英米の會議を重管談を以て開始せられて以 海軍々縮強備會は二十三日

の、形た整へて提

日滿蘇共同委員會と

非武裝地帶設置提議

廣田外相

の對蘇親善策

功夫旭八 三等機關兵曹 故 渡部

旭中級章

三月三泉二

東軟弱

彼場市 況(廿九日)

主修



(單位十錢) the Tasto PROPERTING TO THE PART OF THE PART OF THE THE 夜長の執筆 日本各地名產· る者、 、生活に疲れ 数

奏効的確百パ 改良新式ラヂオ・ 効果宣傳賣出し中 ーセントの近代的治療器 則香安郵券二核」電話四三

(御家廰で何人でも御使用出來ます) 御買上の方に AAAA 真空管一箇進呈

特價金三十圓 家庭用改良型

目標と爲すと云へば、

会へば平利不戦を

"日本人は此處に在り

遂に日本海軍の根本を

遂に今日の如き困難な 義人村上

在學想之則民

の如くである

村上、日本人は此處に行り」の歌されてゐる、その歌詞で雌ぷら左、朱太郎氏の義總を讃へる「義人」コードに吹き込まれ。就國的に愛誦北藏南都線画製事件における村上一怪話、古臙馨市氏怪祖)は黛にし

義人村上久米太郎氏を讃へる歌

一田二下後も休みなく

コ、 対接線の呼ぶ壁に ありてふためく庫賊共 口に続口衝きつけて 撃つぞ叫ぶな撃立つな 撃つで叫ぶな撃立つな 땓 ので、主ので、主ので、主ので、主ので、主ので、主の対解が行くで、では、記事の対解が行くで、大に口ならず一利那で、丈夫、村上久米太郎のかからなくす一利那ので、大き、村上久米太郎のはいいでは、一番で、主の対解が行くでは、一番で、主の対解が行くいい。

ኋ 明ル貴・福祉が呼ぶれたの一ト撃を誰が呼ぶ にの一ト撃を誰が呼ぶ にの一ト撃を誰が呼ぶ

Ħ,

2000

階にて

は御申込み次第詳

の社員滞在無料

の如じの知じの知じる。例の知じの知じの知じの知じの知じの知じの知じの知じの知じの知じの知じる。

食堂に於て開催

支部例會

會新京

天からの福徳一殿各面十名な来せ、郷飯の歌さ鬼に新京に向つた殿六十名な来せ午後一時三十七分泰天驟錦徹、題に同四十二分奉総試報が行はれた、この日天嶽濤鵬大速よりの探徳祭五十名、一総武報が世界に渡る「アジア」の映楽は二十八日の日曜辰

奉天のあじあ試乗客

ので、當分の間線をもマゴつくで 多端で時間がスツカリ壁つて来る が表のメイヤ吹正さ共に列車者

は金融はおろか登画施に有名?だ 治な見、風のうごきを膝めて彼はるった、その門永事件」―それ 院に観客からさして来る冷たい月 地養はごうしてゐる? にれんさしてゐる。だがその起人公 機ては夢です、何も彼も唯あきにれんさしてゐる。だがその起人公 機では夢です、何も彼も唯あきにれんさしてゐる。だがその起人公 機では夢です、何も彼も唯あきにれんさしてゐる。だがその起人公 機では夢です、何も彼も唯あきてが 地で家族に對しての事性を失つた丸茂は遂に門 ついて難しないのです。今 下の学りの単性を失つた丸茂は遂に門 ついて難しないのです。今 下の学りの単性を失つた丸茂は遂に門 ついて難しないのです。

国力 では、 国力 では、 でのみ都合のよい譯には でのみ都合のよい譯には でのみ都合のよい譯には でのみ都合のよい譯には でのみ都合のよい譯には でのの都合のよい譯には を表

五前 六・二〇 前 六・五〇 三後 七・四〇 後 八・三〇 上 り(南行)

四·○五 鷄冠山 同 九·三○ 周 同 一·四○奉 天 混合

「新家人との使用という。」
「お家」とのでは、一本美典な信仰をから、たか二十七日職然と再び無順際には、一本義具家炊事際りに問続すると、大を養具家炊事際りに問続すると、一般して百圃を辞勲したことがこの、大を養具家炊事際りに問続すると、一般して百圃を辞勲したことがこの、大を養具家炊事際りに問続すると、一般して百圃を辞勲したことがこの、大を養して今月続め繋が戻ると、一般して百圃を辞勲したことがこの、大を養して今月続め繋が戻ると、一般して百圃を辞勲したことがこの、大を養して今月がめ繋が戻ると、「一本人」という。
「お家人との使用をいう」という。「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「「一本人」」という。「「一本人」」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」」という。「「一本人」という。「「一本人」という。「「一本人」」という。「「一本人」」という。「「一本人」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」という。「「一本人」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」という。「「一本人」」という。「「一本人」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」という。「「一本人」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」」という。「「一本人」」」という。「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」、「一本人」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」」、「「一本人」」」、「「一本人」」」、「

九五八五二〇

ダイヤ改正で

その後の丸茂は

一時より三時十分逐映業會 一時より三時十分逐映

鞍中優勝

州外ラグビー

破り、艦勝戦に新京離製を逃へこは延長二十二分の後三――〇にて

兒童教職員から義捐

(戦するので輸入組合に移された 関後の像質、幹部の人選等につき 対に実対協会が本月限り事務所 が本月限り事務所

に基き追つて設立許可な養すべ於ても右地元の質情さその必要

冷い月の鐵窓裡に

今日の心境を語る

映畵會を催して

して軽重個々の學用

一〇にて破り州外に覇を

風水害地に義捐

間島省長の

鮮人採用は不能

吉林省當局の見解

居る地方長官を他國人を以て之一份を同三る獨裁権限を附與されて言ふ事は斷じてない。少く共各言ふ事は斷じてない。少く共各事は肯定と得るが省長迄鮮人さ事は肯定と得るが省長迄鮮人

本社大石橋支局主催

マゴつかぬやう

鎌田驛長の注意

満鮮ダ

ヤ改正で

情の歸國切符も金に

し世は闇

情人戀うて舞ひ戻る

節して貯めて此の程漸く全生徒ーマの間日常身の廻りの凡ゆる無駄なの間とでするが厳週間さしてそり二十日までな就後週間さしてそり

ののではの程がく全生徒一 というのではの大神小學校では関西風雲 が集つた、力を協せた成業の意外 を地に送り是童蓮に心からの同情ののである無駄な 雲地に送り是童蓮に心からの同情ののである。 大神小學校では関西風雲 が集つた、力を協せた成果の意外 全球和小學校では関西風雲 が集つた、力を協せた成果の意外 全球和小學校では関西風雲 が集つた、力を協せた成果の意外 全球和小學校では関西風雲 が集つた、力を協せた成果の意外 全球和小學校では関西風雲

17 全部養成の意を表したさ際へられ 火地方事務所等に於ても常製協会 小種々不便を痛感し食膳所死至に 一の種機關の際立を希望してるる次 をするれば關東鵬乃至滿葉本社に かても右ば関東鵬乃至滿葉本社に

秋期消防演習

ABCの讀方か

【安東】大江

安東着發列車增加

日滿稅關でも大車輪

水池へ藍玻濤香ここ篠井薫子(こ) を立つた、然るに同人は何を思つお坂子採炭所真後藤薫(こ)=假名 を悪んでもらひ、去る二十五日友古媛子採炭所真後藤薫(こ)=假名 を悪んでもらひ、去る二十五日友

事酬である《寫真は上

整徳は二十六日よりその呼帳要置 なる事さなつた、殿かな関盛名物 から其の姿を選する事さなつた個 の最名物 又橋器を保つ上からも今年解状期が軽く送く大船の航行不能さなりが軽く送く大船の航行不能さなりませい。

着めり安東縣の繁忙は益々加はらその他はド同數の朝鮮線からの妻。

倶樂部において慰労宴を張つた 長の講評あり午後一時よりトキ水演習をなら、同十一時三十分 り警察署長想定の下に男肚なるに基本操法をなし同十時三十分 同九時より坂田部長指揮の下

羅津消防演習

境鐵

日常の無駄を省き

留守に泥棒 非常召集の 第二 康科 33——36 南 滿 中 第二 康科 38——36 南 滿 中

(美術 田) 新村 岡)

須佐美 左 藤 と 原

へ寄する童心

り續き新舊議員の

6 卜玉禮書 (尚土英 (張樵生 扶桑

主審超凌志、副審、侯扶桑主審超凌志、副審、侯扶桑

33 38 網路學院

19 54 毫天被路局 一32 毫天被路局 一35 毫天被路局

之ぞ英講の王座

來北英語獨與

小さな友達に贈る

安東大和校生の純情

(可認物便郵付三第)

上きれて同人のが戦物中、指標の店内の混雑に まきれて同人のハンドバッグをい 取し洋車に乗り逃走せんさした服 変を上からぬ嫉齡の滿人美人が同 が観響しからぬ嫉齡の滿人美人が同 が記答下博之助(こ)右に取押へら

変響を表現極田繁部指揮の下に徹防 変響を整理極田繁部指揮の下に徹防 変響を整理を対したの表明よりを準 ができる。 がでる。 ができる。 はできる。 とでる。 はでる。 はでをできる。 はでる。 はでる。 はでる。 はでる。 はでをでる。 はでをできる。 はでる。 はでる。 はでる。 はで。

三十分サイレンの警報さ同時に棚 海起頭以下百三十名の組設は公立 海を管確した、この日午前六時

作的な犯行か…

愛民會役員會

回轉装置の永久取除に着手

二十一日までに完了

資産家の ハンドバッグを盗む

八奥樣

羅津交通調查

この日暖かく絶好の運動日和に悪いなりいでは、

の上には歌速すべきであるが之さ の同窓堂東際に殺百人位を取客出の上には歌速すべきであるが之さ の同窓堂東際に殺百人位を取客出の上には歌速すべきであるがとさ のの織か見ることになつたこの様がある。 そのの織か見ることになつたこの様がある。 はあさしこれが對策に獲や 生産事業さて多

大都市病を刈取る 元づ貧困者收容所

躍進王道の奉天に

『羅津』総内土木建築界に井臨す 羅津郵便局 近く竣工開業

さ続しく係管に融つてゐるさか

電地方の風害に難し

関を仰ぎて 森田所長の古 大震を了らた、明練左

鞍山商議設立

人も、八年二月満洲景派に浮って除除して後、二十五聯隊の京で除除して後、二十五聯隊の京年旭川憲兵隊を憲兵伍臣昭和三年旭川憲兵隊を憲兵伍臣昭和三年旭川憲兵隊を憲兵任臣昭和三年旭川憲兵隊をある。

職の後逮捕するに至った を選走せんとする犯人を發見大格 [事天] 午後二十七日八時頃小西 「として、留守宅を守る高人を等 にを入し、留守宅を守る高人を等 にを入し、留守宅を守る高人を等 にを入し、留守宅を守る高人を等 が正義のボーイに変見され小 のを同工場のボーイに変見され小 のを同工場のボーイに変見され小 のを同工場のボーイに変見され小 のを同工場のボーイに変見され小 のを同工場のボーイに変見され小 のを同工場のボーイに変見され小

認可されん 早くも幹部の人選

もふさはもき野戦式(成吉斯代録) を満興して一同解散した 人の種類を實施することになった月二十九日 城内警察署十月二十日 南願警察署十月二十日 南願警察署十月二十日 市關警察署十月二十日 市開警察署十月三十日 市開警察署十月三十日 市開警察署 二百三十圓、一戸書り一千八百七見るごカフェー五十五軒十萬三千 内カフエー飲食店の場高を調べて 学朝國際道路等り隅田町五番等 陽警察職では左記日割によって 滿人種痘日割《華天》游 奉天の景氣 は新興奉天さは云 英語を知らずには新聞でさへ満無理だ。況んや口に觸れるもの皆英語の日常生活に放びる者本だ。君にして若し大成の志あらば英學界權威の懇切けるものお言ふ、英語の表表を書義に日々二時間を割りてきる者本だ。君にして若し大人なる者本だ。君にして若し大人なる者本だ。君にして若し大人の志あらば英學界權威の懇切けるものとことを吝む切れ! ら十箇月卒業

原色繪カー

識マイ・フレンド

英語學解語等

(9) (8) (7) (6) (5) (4) (3) (2) (4) 英 [額 英語 英語 英語 學習カー 発 語 連 本 辞 語 達 本 辞 語 達 本 辞 語 達 本 辞 語 達 本 辞 語 達 本 辞 音 意

•內容見本進呈•

家の中へ入れ、暗くなつたら靴・ ものが一番ですが、陽かかげる さ窓際はまつ先に冷えますから でなったい。

▼…人間の健康に一番よい六十度 が以場所はいけません。 たかい場所はいけません。

小キビな混ぜますが、これも寒

文鳥、十姉妹その他

肛門がチク

康德學院

来の關係から居留日本 主要都市な驅走的に で校がやつてゐる如な

設立に就て

で、楽つはでも大様の楽でも無 ければ段業でもかまひません。 はないないないません。 はないないません。

の上から間でもかけてあたたか

から七十度以下位のこころが小から七十度以下位のこころが小水はいつも純やさぬやう銀日新水はいつも純やさぬやう銀日新水はいつも純やさぬやう銀日新水はいつも純砂なりませんが、カナリヤは平生アワ又はヒエにエゴマヤは平生アワ又はヒエにエゴマな二分位混ぜて奥へるものを、

成分な増してやるさよく寒に耐ですが、これも幾分脂肪性の

の精神を

するやうなこと

男子の方は既に大連・単板も設しいが、たければなりません。これは心・なければなりません。これ

校での正課な學ぶ以上に兒童に

学校順でも、毎日の小してゐます。中等學校

育上よい結集を見ないさ考へてあ 童の能力上から無理なここで、教 を見ないさ考へてあ

の構画を汲んて、子供に無理な勉から、家庭その他に於ても是非そ

町で進んで來てゐることである 申合せ な為し網黙その

満洲は流石に

毛織物禮讃

ます。滿州人の行職などが持つてて我慢にも食べられないのがあり

大衆頃なさばい様には独々礁くつませんが、山東方館から來るめの

柳内地ものださ る特色の見るからに美味

の頃果物庫の店先に出盛つてゐ

吃音から雄母

たし急激が

ないません。初めは少な精神感動を受ければに快活

されて恐怖心な起く、神気はなりません。初めは少

断うして甘

子達の性能を見極 そして素質を伸す事に努めよ 無理な勉强はさすな



を記録ってるます。元本平生の小學では を必正課で立派に成績を果げてる を記載なら落ちる。 ないなっては、こかく敷四出來

てゐることに中等學校への入學さつ家庭で、今から心配の種になつ

市内では既に入學試験準備のた

各家庭で特に熱心に子供の

るさか、さやかくの風評の出る今て欲といこさです。或る小學校で 女兒一二六八名訛二五八二名、高。一般校の最上級生は男兒一三一四名 大連市 衛門にある各小 か教育者全般から製まれてゐます日、家庭での職たる教育上の償却 今年

のでせ 優雅な日本婦人にうつてつけのもな見せるシフォンベルベットこそ つかしいシルクの手ざはりて、あのつややかな漆黒の色澤さ、 あのつややかな漆点の色深さ、な して動く壁に微妙な光さ谿の變化つかしいシルクの手ざはりさ、そ しては精意踏飾ですが、 こい傾向さ シフオン

臨い經込、肩の形等には根常洋敷 おれ、男物の流行に触って総とのものが好。 まれ、男物の流行に触って総と を數見えます。スタイルは洋服日 を数見えます。スタイルは洋服日 を数見えます。スタイルは洋服日 を数見えます。スタイルは洋服日 を数見えます。スタイルは洋服日 を数見えます。スタイルは洋服日

に能り、この版では左の白眼のさころが赤くなつて少し痛みを感じます。永いこ立郷院にも強ひまします。永いこ立郷院にも強ひまし

この儘で 術をするごす

城・眼病の女) 《答》 貴女の病気は慢性のト 早く信用ある醫者 へおみせなさい

5十圓見霞でせう(三根展一) 手術料は一定しませんが三圓か 野の診察をお受けなさい。 た起す前兆かと思ばれます。放 (バンメス)或は浸漉(国龍) 後年著るこく視力な と、現力像なを起しま るべく早く記す あべく早く記す

チク痛む

の國策選行上、又日南安三國協議 は申す送もない。要は日南國帝國 は申す送もない。要は日南國帝國 は申す送もない。要は日南國帝國 が表する事

次のやうになさいますご簡単に識して、本るのは大抵は一つ二つ試賞して、本と買いるにおかりますが、若し買いそ

はしい事で、著し女性に多かつた 時は、突延は帰も吃音楽成所の があり、國民の多數は吃音者さな らればなりません。これも不幸な 人の模倣でしないさ云ふ我が國婦 人の模倣でしないさ云ふ我が國婦

吃音は最も精神的感染な水と易いさて吃音の筆防さもましては、

その気に結べこので

幸ひに女學生に少いこさは質に喜

圓見當(勝义調、)

下年來の トラ ームで惱む



から、吃音者に近づけないことが 一で、それと同時に吃音者に適づけないことが で、それと同時に吃音者は適な方法で連かに発行でものることではならねことであります。然る に他の頻繁では百方手を握すが、 この不幸な吃音者に難じては冷燃 さしていことだと思ひます。然る に他の頻繁では百方手を握すが、 さして歌みない者が多いのは低か はしいことだと思ひます。劇機が

日滿聯合 奉天で開く

く出られんこさな切に希望して止め家社會のため有為な人材が敷多

紹公

相の暴露パンフレット(養行配子を選集に)七年間ツウエートに金政連系員にりと連者のツ聯邦脱出配(片山潜秘書牌ツルートに乗るのでは、

要院ことで表出において、東京教院を作ふ場合は、 を関いて、東京の批判において、東京の批判において、東京の批判を作ぶ場合は、 東京の批判において、東京を で記述が、東京の批判の、東京の では、東京の では、東 多力の賜は軍に吃音を矯正するこ が出来る許りでなく、更に進ん 変を費りてなく、更に進ん で三の二日購通信社出版で三の二日購通信社出版 を物が変質

花蘭花

野池福荒

九秀八十

木犬鹿兎

仙

中山堂木

岳蓬印武 中 陸春象山 中

溪夏春富

途を襲見するのであります。然も 小様で自己の今日までの生活を順。 みる時、其處に偉大な克己修養の かる時、其處に偉大な克己修養の でその人の職業の上 **能が一種の歌簾であり、これにする」を答へられたさうです。** を話された時「智慣は天性に十 まされることが長ければ長い程、 ン公静は「秀情は第二の天性なり 八の程度に動っ

も此の實習

132

前松菊安

E

山廣河角

舞昭大明 和正治 婦婦風 妓人人俗

土中伊鏑 田村東木 物

第十一卷

奥西川堂村山崎本

土翠小印

海田石冬

景景岩景 山景景景

小天小松 水 近橋富川 水 藤本田合 水

E

桂麥龍古

華僊子徑

夜山秋瀧

路雪仙堂

E

含 島谷汽船 路出帆

一阿波共同汽船

ょ

秀★破格の廉價★

内六銭、地方十四銭

耐力で 雑誌 邦査法

差術印刷 版による最

一尺二寸三分×

〇六四名 / 二(1分) 〇六八四名 / 二(1分) 〇七六名 / 十三(3分) 〇八〇れ / 大(3分)

Ξ

大手合戦譜(十九局)

些

占 先

常及

書間は遠方

日

使はれる筈ですが前に由

際に非せませんが、夜間滿洲等に著るしく差がありますた 真空管セットで

午後の部

大作曲 〇・〇五 經濟市況(日滿語) 一・〇〇 (新京より) ※ (新語) 一・〇〇 (新京より) 經濟市況、 一・五〇 (東京より) 經濟市況、 一・五〇 (東京より) 經濟市況、 一・五〇 (東京より) 經濟市況、 一・五〇 (東京より) 経濟市況、 一・五〇 (東京より) 経濟市況、 一 一・一 (新語) とこう (東京より) 経済市況、 一 一 (新語)

管絃樂、東

防

1

特輯液藝週間(大連さ

-- [4] ---

放送と鎌石式聴取

ラヂオ聴取者の

京市日本橋區

⊞

東大阪一七八八八番

十五瓦入 一円 5 0 (約二十日乃至三十日登)

手門

東京市日本橋區本町三人 販大 賣家 元實 よ験 り報 進告 呈集

輸防的に用ひて最も適 輸防的に用ひて最も適 一金のダタ本合册拾典辭 英語攝習民群典 現代新語笑辞典 いるは引大辞典 字くつし大辞典 手紙百形大辞典 **港律商科大辞典**

寿間演說辞典 **圣**宣科大辞典 修養監告辞典

> 器音蓄加贈 圖 寫 縮 季色・奇樂なの分離機像 トレザーモロツコ級 ・ザーモロツコ級 おきませいでせら あことが出来ないでせら 見落すと **** *** れて書る復安は實に高値れて書る復安は實に高ぎるのです。其の理由の一として各社が監烈 由の一として各社が監烈 中です。当の要用は実被 用です。当の要用は実被 用です。当の要用は実被 の質に掛り結局お客様が の質に掛り結局お客様が の質に数のです。 ことになるのです。 ことになるのです。

> > ¥ 28 00



方言書の案答

●答案送先

元 東洋工業商會考へ物係東京・京橋・木挽町二丁目

噐

[#]

备

分米

ヹ

ました、此の好機を逸せずスグ綱申込下さい。型優良ポータブル一臺宛進呈の大特典を設けコードの實物大宣傳の認め左の方法に依り新恩祭配念と新發賣ウエスタンポータブル及レー教が蓄粗器界の大恩人、發明王エデソン翁謝

【面局の迄銀五五は圖】

*****響局段新手合[#四]

飯平塚野

順單な

新京の百キロ放送について

か、前に述べました機に、百キロが、前に述べました機に、百キロが、前に述べました機に、百キロが、前に述べました機に、百キロが、前に述べました機に、百キロが、前に述べました機構することがは、 たってか出来、各自お妨みの方 日十 口 について申 書信てる必要がありますので、日 もの、如く、非常に深い意味を有 電力局が新興滿洲國に出来ました 電力局が新興滿洲國に出来ました いましたが、内地に先んじて此の大

五銀さ機を反じ、敵角威嚇の方法へ平野君は胸の交換を避けて、四

は五六線と引き が縁氏の五六線は、 ので、三四線と攻めた。

◆飯塚君の五七歩打ちは、敵が若しな執つたのは好い。

漁告 ・四○ 時報、ニュース、番組 ●引續き特維漢藝週間(大連さ同じ)

て軍球再生で聴取出來ないでせう 百キロワットになれば驚地に於い

OCKK CKCK OCKCK OCKCK OCKCK

基礎獨語講

三月

十二九和

□三二銀成銀 金左

ユースな百キロで放送する環定に 地の夜間派艦と奥地に活躍して居地の電間派艦と奥地に活躍して居

即念日獨交換放送 に念日獨交換放送 (日語) (東京より)ラデオ機操 六・二〇(東京より)ラデオ機操 ・00(新京より)ラデオ體操 天(MTBY)

けふのプログラム

六・四〇(新京より)滿語講座高宮盛逸

人つて仕方ない

ラデオの方なしても、音が強っ

ょく聴けるやうに

治 療

在一個

比核

別と異なり、その成分は主として メチレーン グアヤとして メチレーン グアヤとして メチレーン グアヤ 殺菌に著効あり

F

* מת ת ת ת ת

岩

▼世に肺結核新聞と稱したるもの、無数 に有りしと雖も、その多くは朝に現は れ、夕に清え去る一時的流行類に題ぎ ざる如し、然るにフアゴールのみは騒 でる如し、然るにフアゴールのみは騒 でる如し、然るにファゴールのみは騒 れつゝあるは肺結核の治療と酸防には 乗養期のみにては高効売分ならず、矢 張リフアゴールを最適とする結論が置 現しつゝあるに外ならず、之れフアゴ ールが依然として代表的結核新編の名 ある所以なり。

結核新薬さして

表 的

尖 答 类 类 兒 核

碧

東京帝國大學教授

************** . ンヂンエ ルゼーィテ 山岡健助機工作所市北區茶屋町六二 (大阪养東北)

噩 谿 面白い

TOWNS THE THE PARTY OF THE PART 東大大東西 勒旗

學理り綜

幸促

乳姙麻

產

脚

胃

代奉

新新四艘安撫

事はあり

ません、是は過去數年間の

クに決めたら買損じがなく後悔する をして居ます、彼是と迷はずセンロ 今日迄センロケを買つた人は皆滿足

强大な信用

用品

内田洋行 本連市連鎖街

世間の定評です。

實驗者が立證する最も信賴の出來る

本胚芽酵素の製造工程は精酒を造其の一匙は如何に貴重なものですから、實に涙ぐましき迄の努力と苦に、實に涙ぐましき迄の努力と苦いった。 粉末 一八〇瓦入 奎円五十銭 柴州 OO(立)人 雅氏五十銭 発布 三八〇能人 李 門 解氣胃腸病治療の詳細な説明書及見本新 門 新名配入の上申込の事

服部彌太郎先生 川田 壽 一先生

店

社西チハルビン なルン

がし同時に豊富な榮養素を與へ以て 神經障害と栄養障害を 綜合的 治癒に導く最も 合理的な方法である。 一元療法に必須な要素を育し、ヴィタミンBを充分患者に乗へると 共に各種酵素の作用により、胃腸膨化を促してBの吸収を多量且速かこと。 の影響素を興えて、期間の原因に直接対し、神院の時間、がより、胃腸膨化を促してBの吸収を多量且速かこと。 の影響素を興えて、期間の原因に直接対し、神院の時間、がより、胃腸膨化を促してBの吸収を多量且速かこと。 るとを検索とする。 傷の主因を異える。然らは最も警戒す可き事で、 胃腸

7可き事で、其の景質液を減力して発動・開発者の胃腸は、復発な成分と胃腸患者の胃腸は、復発な成分と を選択して、 を選がたできました。 を選びたできない。 できる。かかる智臓に重響を連繊版用する。 を選びたできない。 を選びたできない。 を選びたできない。 を変したがながある種々の消化液を充分が必する力なく を変したが、 を変した。 をでを、

開放した。 と神ふ力、此の二つの力を與ふれば、胃 を神ふ力、此の二つの力を與ふれば、胃 を神ふ力、此の二つの力を與ふれば、胃 を神ふ力、此の二つの力を與ふれば、胃 を神ふ力、此の二つの力を與ふれば、胃 を神ふ力、此の二つの力を與ふれば、胃 を神ふ力、此の二つの力を與ふれば、胃 を神ふ力、此の二つの力を與ふれば、胃 を神をが繋飛道に、見叉化學聚熟では無し得ざる、脈作 をも具有してある。 をも具有してある。 をも具有してある。 をも具有してある。 をも具有してある。 に常化吸収を好調に、腸内育薬 をも具有してある。 に常化吸収を好調に、腸内育薬 をも具有してある。 に常化吸収を好調に、腸内育薬 をも具有してある。 に常化吸収を好調に、腸内育薬 をも具有してある。 に常性用を自然誘導的に送生せし をも具有してある。 に常性用を自然誘導的に送生せし をも具有してある。 に常性用を自然誘導的に送生せし をも具有してある。 に常性に変しる。 に常性に変しる。 をも具有してある。 に変しる。 に変し。 に変

膏 这 測量機裝圖 (g で表す。







後がヌラつかぬ 石鹼だからです! は枠嫌法で作りますから 皮膚を荒らします 花王石鹼 にしみる程香料の強い石鹼は 下口~に溶け崩れたり 目

石鹼だからです!

本

中性・無刺戟の

%四·九九度粹純

花玉石 何故よいか? 鹸 雲を呼ぶ海員組合支部の影響

て譲解を求めた上、愈々三十日で譲解を求めた上、愈々三十日の指令が受取つたので午後四時一の指令が受取ったので午後四時一にある。氏薬組員を招集している。

か乗組に聞いたても極々論論が概

送並小に旅客輸送の重大低粉をけられてゐるが、間間は軍需能

より次の如く諮った 大衆はるびん丸乗組員 大衆によって組織し 大衆によって組織し

嚴正な態度

西辻水上署高等主任談

た情報によれば、扶 一なず女と行れて

中等校增設

實狀調查

新京地方事務所

日

ます。會社側の現在のやり方かれから停船をおじ、午後出帆の日衛連絡船たるはるびん出帆の日衛連絡船たるはるびん

旦出帆させて

濱尾大

へ連支部長、決意を語る

魁け

停

はるび

船舶の停船を電命したもので、大連支部はコーレーコとこれに対しても各地入港中の大阪に神戸入港中の瑞穂、香港、製法の三戦艇に廃職を続じ、同時に全國各支部に對しても各地入港中の大阪に神戸入港中の瑞穂、香港・製法の三戦艇に廃職を続じ、同時に全國各支部に対しても各地入港中の大阪に神戸入港中の瑞穂、香芝都穏旅憩化の秘電を製し、 のびん丸以下四大阪勝艦船舶船の幹事に降へ午後四時より海域協會に集合を命じたものである

結せと

ト級船員三十名を激勵す

大連在港船の乗組員に

停船切崩 潜行運動か 楽丸乗組員 しの

大連出張所最田村光三郎氏の態度で野悪跡を織げてゐる梅女俱樂部に不知なく大速支部に痛熱な大速支部に痛熱な

日午後漢尾支部域が水上製な旅間、 してゐる所へ田村氏が來り見越同し

のデ

一十九日組合本部より準備指令な一十九日組合本部より準備指令な 帝に基を大連支部においては二、本権良組合本部よりのセネスト 誓約文 張所な守る一驚が神戸にお 即時決行には 支部長が要求 反對的態度 在港船の上級船員 殊に司厨長、火夫長初め上、その去就につき更に討し、その去就につき更に討してより歸動却不な受けてより歸

の東本寺順法主大谷

大連で逮捕

治維法犯人

満州國皇帝陛下に親

して語る

間近に迫つた

北滿河川の結氷

力沙汰になるさ思ふが、

、 火夫長初め上級船 で受けてより開船の を受けてより開船の 室に於て出班への人々の検抄を要当に於て出班への人々の検抄を要当になて出班への人々の検抄を要が、常航地方事務事、三浦憲兵隊長、倉航地方事務事、三浦憲兵隊長、倉航地方事務の事、三浦憲兵隊長、倉航地方事務の事、三浦憲兵隊長、倉航地方事務の事、三浦憲兵隊長、倉城市、大場師に、第二条を持ち、倉城市、大場師に、第二条を持ち、

義金を日本へ

満洲國繁四軍管風印

日葉を濁す田村氏

赤大根組を騙る 赤の廻り 齋藤前首相に宛てた

九千萬圓無心の學紙現る

新州のほに載くしたい/さいふ念 壁に努めて來たが/新州湖州國の

明界のほに張くしたいクさい

た五段都谷本逸郎氏は十年來大阪 た五段都谷並逸郎氏は十年來大阪柱年坊門縁起の一人さして騙され

都谷森五段來。

名實共に有名なる

真正スコッチウェスキ

の道域法會規能に臨っ

運動資金さるて九子復園出るて はある様でもないのだか、精神に異駅のある様でもないのだから流石ので ける製會式 滿洲發明協會

ジョニ

ウ

力

札札

二十八日午後二時ごろ市内初音町、奥山林中に帯吹白糖を使わるな通り 山林中で自殺

和官出張館融したが、影話場は版を 則極極大震は二十八日年前九時より春日地畔は難当に於て開催され 鄉軍射擊大會

1、成網左の如 6

△一、大照場分會△一、第五分會
△二、沙河口分會△四、华頭分會
●△七、電銀分會△二、第三分會
●△七、電銀分會△二、第三分會
●△九、東公園分會△一〇、第
一分會△一一、第四分會△一二
周水子分會 洋服地

御指定商 瑞康百貨店 電路6956·東那茶業用6711

美新 味鲜

大磯ざらへ賣出中は賑々しく御來店下された機ざらへ賣出中は賑々しく御來店下された難く厚く御禮申上げます混雑の爲め不行屆の點は何卒御寬恕下さいませ

湛 速町

廉賣を始めました 0

す、側角命は一日も早く御順致とまず一俵でも何届けるまず生産地は需要な目前に整へ品棒を織け心細い狀態で河座いま生産地は需要な目前に整へ品棒を織け心細い狀態で河座います。 紫紫紫紫紫新洋行

ず全治す 砂視カノボノ 兼店ニアリ 华

毛皮特別廉價大賣出し

皆様從來大連でも見ない様な珍らしき毛皮類が大量に入荷致し ました 銀キツネ、

大勉强致しますから何卒御來店御一覽下さる様御願申上ます 男女子供毛皮防寒外套、婦人肩掛色々澤山有り其他一般毛皮類 カラツコ、ポーランドラツコ、アメリカラツコ、カワウソ アストラカン 白キツネ、赤キツネ、緑色キツネ、 カムチャツ

大連市大山通六四(森本醫院隣) ヤ毛皮商會

船命令下 〈會議開

緊張の氣漲る海員協會に

雨て

續々集る乘組員達

風? 組合側と會見協議をこらしてゐる、全頭突然依職命令が鬱せられた慰屈は、去月敵艦、 その後大阪府船のみは待遇改善を實施せず、加ふるに會社内の一部海真組合はセネストを賭けて野つた網集、九月二十六日三社委員會において組合の要求を食託側が協議をこらしてゐる、今回突然疾能統会が對せられた原因は、去月敵能、近海、紅艦、

は世下在港中のはるびん丸、挟撃一指令を墜撃した上 - 質現するものである、大阪商船一た受けた瀬彫大連海戯組合支部設 四時組合支部に搭集、本部よりの これによつて年來の待遇改善をした脱決行せよりのセネスト指令 「地解脱の下級船員經三十名を午後 - 命令が数せられた以上一致順結

ん丸から

新船乗組員の名誉を属ける う完全なるゼネストによっ 部の英職を支持せよ

さです。然も私個人の考へですして停船をすることは容易なことは容易なことは容易なことは容易なことは容易なことは容易なことが

はるびん丸側の態度 善處

當つて、居る船なのででから、これるものでないさ思ひます。ま

渡部〇·S·K 支店長は語る

法の示す所により最正な態度を 以て望むやう は都がも法的である限り警覧の 学報が合法的である限り警覧の 学報が合法的である限り警覧の

たり春

沙河口分會坪井茂申

度は肺ペスト

又も扶餘工事區に發生

人族情大尉 英人ポ

事情に構通したものと仕業ご見られなかつたもので犯人は此の邊の 自計

(低く) 日本権・関西・北部・等主 等係では直に特別な音楽し西近出のられた大連水上響西・北部・等主 等係では直に特別な音楽し西近出のられた大連水上響西・北部・東京 との意味を称へる所あったが、高

一非合法的なことがあつた場。権能総合契職の総遇な対紙に説明祭としては何婚馴典しない、権能総合契職の総遇な対紙に説明法的に組合が停船を行ふ限り、びに先月二十六日に解説せる日本法的に組合が停船を行ふ限り

かなと、臓べストより数能の を養見とに、臓がストは空無能変 を養見とに、臓がストは空無能変 かなと臓ベストより数能の が変別を かなとして、などが が変別を かなとして、などが が変別を が変別

海員組合本部の無能暴露か

香港丸・神戸を

崩る?

まで、 は は できません できません は できま かんしょう しょう は できま かんしょう は いっぱん は いっぱん

本十八日金庫に入れてあつた現金目 五十七圏が紛失してゐるのな製具 この館が呼口響に属出でた、犯行 に二十八日午前零時より午前六時 では二十八日午前零時より午前六時

市内霞町二十四浦町郷梨所では二

百五十圓盜難 滿電營業所の

西々の保護を加へ 西でも今年度から 関でも今年度から

「新京電話」 画都の邦人地加に伸 か事務所においても常規画金の 地方事務所においても常規画金の 地方事務所においても常規画金の 上本批験条牒へ繁変を要求して 上本批映を ・ はの地域、 ・ はの ・ はの ・ はの ・ はの ・ はの ・ はの ・ はいが、 ・ 新京 ・ はいが、 ・ 新京

計

が跳に喰はれるものが多く、これがは、地に喰はれるものが多く、これが

貨車數輛脫線 虎石臺で事故 田商會

何分職地は満州國治安維持策さ こて御法度の品、 職めとい 満洲

東部線に匪賊 たる機能をさるつもりだ

に對しては我々の に對しては我々の目的に向 は我々の目的に向 であって、今

大一名前代、數名人質さして抗致。 大日午前六時北郷東部郷種機、下一次 九日午前六時北郷東部郷種機、下一次 銀子縣間に約百名の經験整米、線は

明朗な

のではない、体験切断のではない

下二十五日午前六時頃に解析した。

「一」という。

「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一、「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一」という。
「一、「一」という。
「一、「一」 日季の足どりを探り逮捕に努力しまだ姿を晦ましてゐるので二十八

日より十一月一日に亘り左記時刻に

着着一十時三〇分者者一一時三〇分分者者一一時三〇分分者。

止致します、詳細は最密譯、各繼道事務所改・正 南滿洲鐵道株式會社

なは同様は二十九日午前七時半復業が腰傷を貫ふたほか死傷無く 殺人自動車 運轉手逃亡す

十一月一日より左記列車な増養級します

で話せ

三河町 池内 電話八六門札 瀬戸物へほり込み

府致すさの事でございます」

「先生、不破殿に面會いたしまし

下宿 家族的に待遇了

マンカララ。佛し今月は都合も宜い大様であつた。これまで夢つた。 その序に房州の名所を見物したが での字に房州の名所を見物したが

日當良獨身動人

PC 医院·治療·名薬

水蛭

前付 貸間関解にもで日留良と ないます。 本村

牛乳

電話 変質金融は正直洋行に限 で河口元町ご会 松光社電九九二七番 信用食動人の方矮쩅低利 に用食動人の方矮쩅低利

邦文 タイピスト短期養成

债券

小切

めて軍際义漢籍を教授して無事に 路

に代つて多くの門人に軍駿の教機の手前は楠不慎の先づは高弟、師不安一流子は世に對ひ、

正等、俺に糸を着ける所正等、俺に糸を着ける所

呼吸器障害に 萬 黒 焼 振替大連六二九一番まむと 煮焼 小 松家 本店まむと 煮焼 小 松家 本店

た連市播呼町の

・ 一秘館は第6~存じ居る。正撃が懸って先師の苦心なされたる軍學の

朝日紹介所 朝日紹介所 朝日曾々主 井 芹 婆 子 朝日曾々主 井 芹 婆 子

にめたの

醫學博士鑑查

山は夕焼 サウンド・山内光・高杉星 ・野太郎で独力 ・野太郎で独力 强力治淋新薬 特段整定術スである。 佐々木洋行 畠 四日九二番 作特秋今マネキ興新 明かな笑ひと心を搏つ人情の業日本の人情にびつたりと合つたりと合った ランク・キャプラ監督 々裸赤の會社代近てし發 の美しさ御一見をお奬めしますのた心を樂します映畵はこれだのな心を樂します映畵はこれだい。

井 島・勇 杉小 准池^社 子**慶津高** ・ 郎太凡明見・豊 桝三

切封日

演主勝井金小



療生 医 衛 洋析

滞道具は

會を乞ふ イリス商會

に似てゐるが、ポッをれ等の模倣品は外 優秀なる材質と性能 シュ製品の具備する とを缺いでゐる。 日本總代理店

御注意の上排撃され の安價なる模倣品を

元賣發 町修道板大 店商助卯田和

乳を豊富ならもめ、且乳質を改善産婦を保護し、胎兒の發育を助け



鰻



を防護する 豫防は治療 健康と平和 悪疫の侵入 蜂ブドー酒 あるところ し得る間隙 る ! 即ち



食前の一杯 元 領化を助け を助け 増進す!





